TOSHIBA

東芝全自動電気洗濯機
(家庭用)

取扱説明書

据付説明書別添付

形名 AW-80DC
AW-70DC

- このたびは東芝全自動電気洗濯機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 保証書は必ずお受け取りください。

もくじ

安全上のご注意 必ずお守りください

● お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重大な内容を記載しています。
つぎの内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

⚠警告	「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷＊１を負うことが想定される内容」を示します。
⚠注意	「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害＊２を負うことが想定されるか、または物的損害＊３の発生が想定される内容」を示します。

＊１：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊２：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊３：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁止

⦸は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

指示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

注意

△は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

⚠警告

改造はしない
修理技術者以外の人は分解したり修理しない

火災、感電、けがの原因となります。
修理は、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

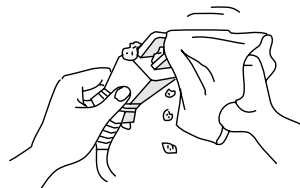
分解禁止

電源は交流 100V で定格 15A 以上のコンセントを洗濯機単独で使う

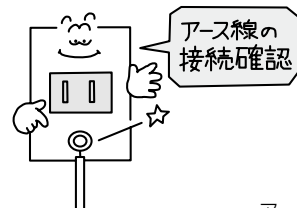
電圧や定格が異なると火災、感電の原因となります。また、他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

コンセントは専用で

電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりはよくふきとる

ほこりが付着すると火災の原因になります。

ほこりをとる

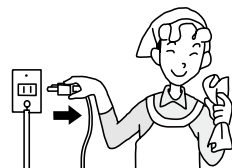
アース線が取り付けられているか確認する

故障や漏電のときに感電する恐れがあります。アース線の取り付けは、電気工事店または販売店に相談してください。

アース線の接続を確認する

電源コードを傷めない

電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、金属部にかけたり重い物を載せたり、挟み込んだりしないでください。
コードが破損し、火災・感電の原因となります。

傷つけ禁止

お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く

感電やけがをすることがあります。

プラグを抜く

⚠警告

電源プラグは、ぬれた手で抜き差ししない

感電やけがをすることがあります。

禁　止

傷んだ電源コードや電源プラグ・ゆるんだコンセントは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。

使用禁止

浴室や風雨にさらされる場所には設置しない

感電や漏電による火災の原因となります。

水場での使用禁止

排水不良でないことを確認する

排水不良で洗濯機が水に浸かる状態で使用すると、漏電による火災や感電の恐れがあります。

排水確認

本体各部に直接水をかけない

感電・ショートすることがあります。

水かけ禁止

入浴中はふろ水給水はしない

万一の感電を防ぐためです。

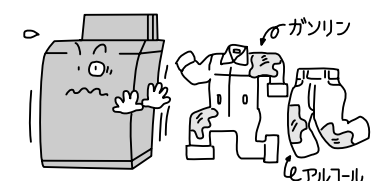
給水禁止

プラスチック部には火気を近づけない

火災の原因になります。

火気厳禁

引火物は洗濯・脱水槽に入れない

ガソリン・灯油・ベンジン・シンナー・アルコールなどやそれらの付着した洗濯物は入れないでください。
爆発や火災の原因になります。

引火物禁止

洗濯・脱水槽が完全に止まるまで中の洗濯物などに手を触れない

ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをすることがあります。特にお子様には気をつけてください。

接触禁止

幼児に洗濯・脱水槽をのぞかせない

洗濯機の近くに台などを置かないでください。洗濯・脱水槽の中に落ちて、けがをしたり、おぼれることがあります。

禁　止

（つづく）

⚠注意

電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない

電源プラグを持って引き抜いてください。
感電やショートして発火する恐れがあります。

引っ張り禁止

長期間ご使用にならない時は電源プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

プラグを抜く

洗濯の前に水栓を開いて、給水ホースの接続部分の緩みや水もれのないことを確認する

ねじやホース接続などの緩みがあると水もれして思わぬ被害を招くことがあります。

水もれ確認

洗濯機の上にのぼったり、重い物を載せたりしない

変形・破損によりけがをする恐れがあります。

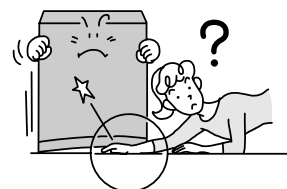
上乗り禁止

運転中の洗濯機の下に手を入れない

回転部があり、けがをする恐れがあります。

手など入れない

洗濯機底面から手を押し込まない

けがをする恐れがあります。
別売の脚キャップの取り付けなどは、側面底部をさけ、指定の方法で行ってください。

押し込まない

防水性のシート、マット、衣類（※）、水を通しにくい繊維製品は洗濯や脱水、乾燥をしない

洗濯物が飛び出したり脱水中に異常振動し、けがをしたり、洗濯機、壁、床などの破損、衣類の損傷などの恐れがあります。
※サウナスーツ、雨ガッパ、釣具用上着・
　ズボン、スキーウェア、寝袋、オムツカバー、
　ウェットスーツ、自転車・バイク
　自動車カバーなど。

洗濯禁止

玄関マット、足拭きマットでも厚手でかたいものは、洗濯機で洗える表示があっても洗わない

脱水中に異常振動し、けがをしたり、洗濯機、壁、床などの破損、衣類の損傷などの恐れがあります。

洗濯禁止

温水を使用する場合 50℃以上のお湯は使用しない

プラスチック部品の変形や傷みにより、感電や漏電の恐れがあります。

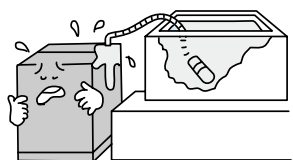
熱湯使用禁止

ふろ水用給水ホースを浴槽に入れたまま、ふろ水用給水継手を外さない

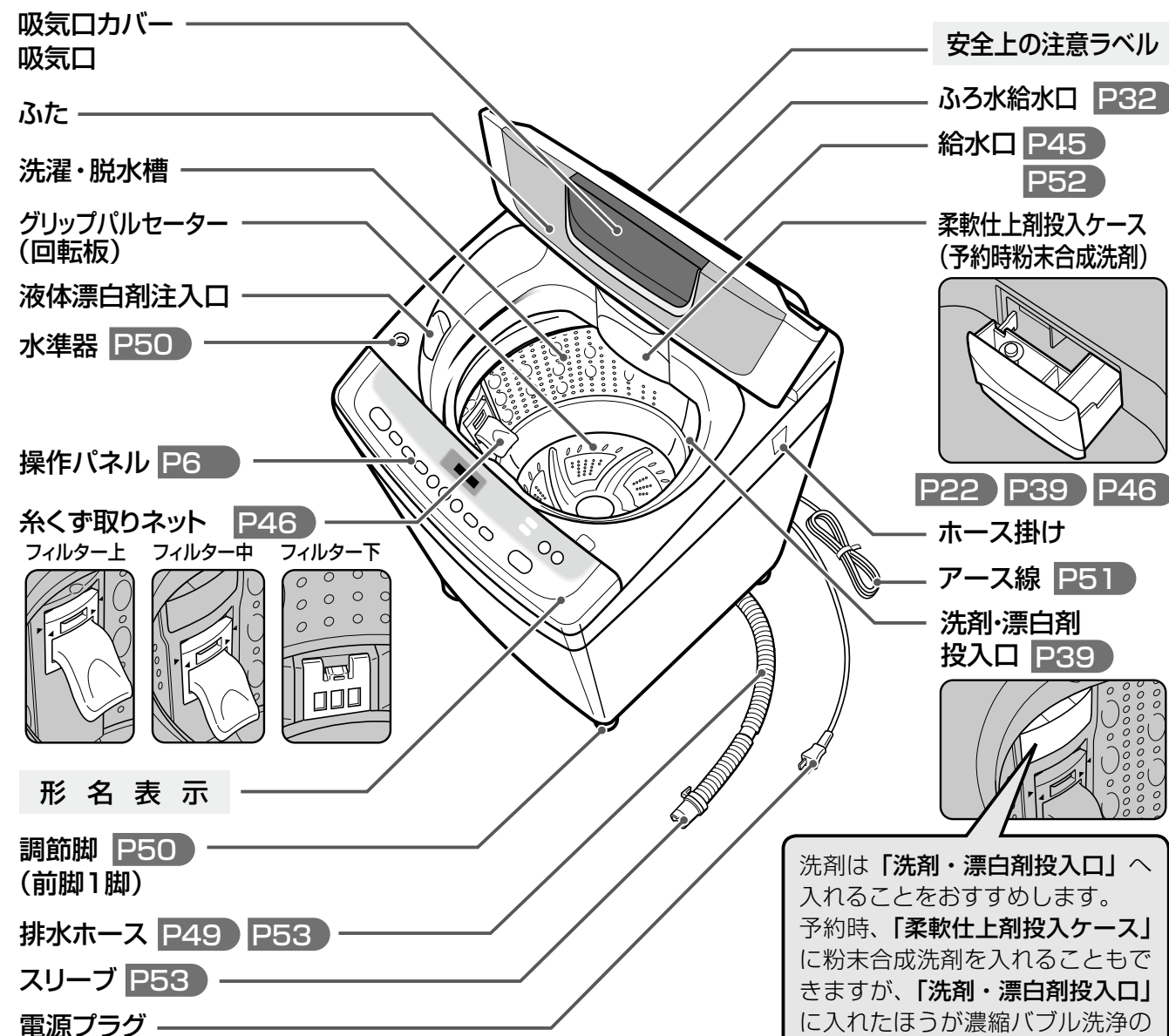
サイホン現象によりホースから水が出続け、床を濡らして思わぬ被害を招くことがあります。
浴槽からふろ水用給水ホースを先に出し、水が出終わった後にふろ水用給水継手をはずしてください。ホースの残水は、よく抜いてください。

使用禁止

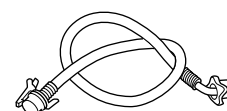
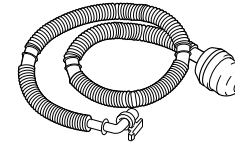
ふろ水用給水ホースを浴槽の水位面が洗濯機より高い位置で使用しない

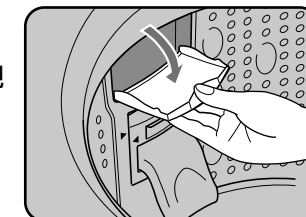
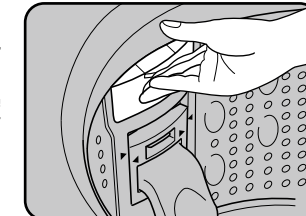
サイホン現象によりポンプ運転が終わっても水が出続け、床を濡らして、思わぬ被害を招くことがあります。

使用禁止

各部のなまえ

■本体

■付属品

付属品を新たに購入したい場合は、お買い上げの販売店または、東芝家電ご相談センターにご相談ください。

給水ホース（0.8m）・ホース継手　1 個 部品コード番号 42040673	ふろ水用給水ホースフィルター付（4m）1 個 部品コード番号 42040707
P52	P32

洗剤・漂白剤投入口の開けかた・閉めかた

1 洗剤・漂白剤投入口の凹部に親指をかけ、手前に引きます。

2 洗剤などを入れたら、カチッと音がするまで確実に閉めます。

操作パネルのみかた

この操作パネルは AW-80DC です。
AW-70DC は水量・残り時間は違いますが、使用方法は同じです。

表示部

●現在運転中の行程を点滅で、残りの行程を点灯で表示します。
(例)洗い運転のとき

●電源を入れ、コースを選んだとき
洗い時間･すすぎ回数･脱水時間を表示します。

●スタート後ふたを開けているとき
洗剤量(目安)を表示します。

1.2杯を表わしています

※洗剤の種類によりスプーン(キャップ)1杯の洗剤量が変わります。お使いの洗剤に合わせ水位表示を参考に洗剤量を加減してください。

●粉末合成洗剤に同梱されているスプーンでの洗剤量を表示します。
●「ドライ」コースの洗剤量は中性洗剤のキャップでの投入量を表示します。 P38

スプーン1杯で水55Lの使用量

キャップ2杯で水30Lの使用量

●スタート後ふたを閉めたとき
洗濯や風乾燥終了までの残り時間目安を表示します。

●予約したとき
洗濯終了時間を表示します。 P22

●運転中に不具合が生じたとき
エラー表示をします。 P57

水流

●洗い時の水流の強弱が調節できます。
●「濃縮バブル標準」「標準」「スピーディ」「メモリー」で調節できます。 P20

AW-70DCの場合は水量が異なります。
無段水位
60L 45L 28L 12L

濃縮バブル洗浄サイン

●濃縮バブル洗浄を行うときは、ランプが点灯し、運転が始まると点滅します。 P14

チャイルドロック表示

●設定すると「●」が点灯します。 P44

水位

●洗い給水中は設定された水位が点滅し、給水が終了すると点灯します。

自動設定のとき
●洗濯物の量に合わせて水位を無段階に設定します。表示は設定された水位に最も近い水位が点灯します。
●運転前に洗濯･脱水槽に水が入っていると1番上の水位になります。

(水位) を押して設定するとき
●(水位)を押すとお好みの水位に設定することができます。表示は水位が高くなる方向に移動します。 P43

ふろ水

●ふろ水給水ポンプでふろの残り湯を使用するときに押します。
●ふろ水ポンプ利用行程を表示します。
ふろ水給水中の行程を点滅で、残りの行程を点灯で表示します。 P32

予約

●運転終了までの時間を予約できます。 P22

風乾燥

●選んだ時間だけ運転するタイマー乾燥です。ボタンを押すと選んだ時間まで表示が点灯します。
●残り時間に応じてランプが消灯します。 P34

洗い･すすぎ･脱水

●洗い時間･すすぎ回数･脱水時間が設定できます。 P24

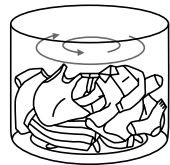
スタート/一時停止

●運転を始めるときに押します。
●途中で運転を止めるときに押します。

コース

●洗濯物に応じてコースを選択してください。ボタンを押すごとにランプ表示が移動します。

電源

●電源の「入」、「切」をします。
●電源は運転が終了してから約15秒後、または電源を入れて運転しない場合約10分後に自動的に切れます。

全自動電気洗濯機の動き

全自動電気洗濯機は以下のような動きで洗濯しています。
ここでは濃縮バブル洗浄「標準」コースの動きを例にとって説明しています。

⚠警告

洗濯・脱水槽が完全に止まるまで中の洗濯物などに手を触れない

ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをすることがあります。特にお子様には気をつけてください。

接触禁止

お願い

脱水中、ふたを開けて 15 秒以内に洗濯・脱水槽が止まらないときは、すぐに使用を中止してください。
●修理の依頼をしてください。
●けがの原因になります。

脱水中、乾燥中にふたを開けると、安全のため洗濯・脱水槽が止まるまでブザーが鳴り続けます。

※脱水中電源を切ると、次回「スタート」時に、洗濯・脱水槽とパルセーター（回転板）が少しの間動作しますが、異常ではありません。

洗濯物を入れスタートするとセンサーが洗濯物の量をはかり、給水を始めます。

1 スタート後、水のない状態で約 6 秒間パルセーターが動き洗濯量をはかります

2 給水が始まります。洗剤量表示（目安）を目安に、洗剤を洗濯・脱水槽の投入口に入れ、柔軟仕上剤を投入ケースに入れふたを閉めます

洗剤量の表示 P6
洗濯用剤量の目安 P38

3 給水が終了し、設定水位になったら水位ランプが点灯します

● 化繊・混紡の生地やシーツなどの衣類は水位が低めになることがあります。低いときは水位ボタンで水位を調節してください。

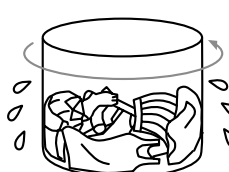
■洗い運転中に運転内容を変更することができます

1 （スタート/一時停止）を押す

2 変更したいボタン（洗い）（すすぎ）（脱水）を押す
● 「洗いなし」「すすぎなし」「脱水なし」の設定はできません。
● 風乾燥が設定されている場合は脱水の変更ができません。

3 （スタート/一時停止）を押す
● 変更できる内容は自分流の設定と同じです。 P24

洗い			すすぎ					脱水	風乾燥
			1、2回目のすすぎ（この行程を2回くり返します。）			3回目のすすぎ			必要に応じて風乾燥を設定してください。
濃縮バブル洗浄 P14				シャワーすすぎ		ためすすぎ			
給水中かくはん	給水後かくはん	給水後かくはん	排水して脱水	槽をゆっくり回転させながら給水	排水して脱水	設定水位まで給水	かくはん	排水して脱水	設定のしかた 動作について P34

給水中からかくはんを始め、給水しながら洗います。
給水回数は、洗濯物の量、すすぎ回数などにより異なります。

柔軟仕上剤投入ケースから柔軟仕上剤が投入されます。

洗濯時間が長いみたい。途中で表示が変わった？

残り時間の表示について

表示は水道水の給水量が毎分 15L の場合の目安です。
次の場合は残り時間の表示よりも洗濯時間が長くなったり途中で表示が変わります。
● 水道水の給水量が毎分 15L よりも少ない。
● 排水が悪い。
● 洗濯物が片寄った。

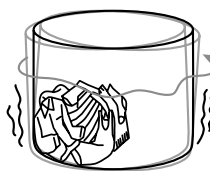
注水すすぎとは

かくはん中も、給水しながらすすぎます。

給水量が少ないときは水があふれない場合があります。

脱水中に給水…？

洗濯物の片寄りについて

脱水中に洗濯物が片寄ると次のような行程が追加され、残り時間が増えます。

片寄りを検知すると脱水が止まる

給水して片寄りを修正

再び排水して脱水

洗濯・風乾燥の前に

⚠警告

引火物は洗濯・脱水槽に入れない

ガソリン・灯油・ベンジン・シンナー・アルコールなどやそれらの付着した洗濯物は入れないでください。爆発や火災の原因になります。

引火物禁止

⚠注意

防水性のシート、マット、衣類（※）、水を通しにくい繊維製品は洗濯や脱水をしない

洗濯物が飛び出したり脱水中に異常振動し、けがをしたり、洗濯機、壁、床などの破損、衣類の損傷などの恐れがあります。
※サウナスーツ、雨ガッパ、釣具用上着・ズボン、スキーウェア、寝袋、オムツカバー、ウェットスーツ、自転車・バイク・自動車カバーなど。

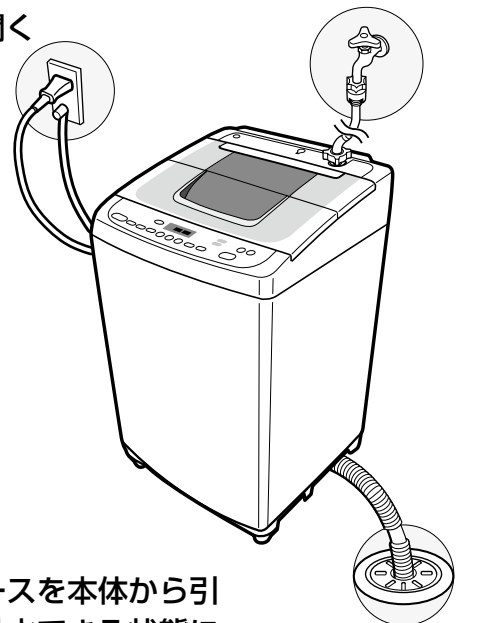
洗濯禁止

玄関マット、足拭きマットでも厚手でかたいものは、洗濯機で洗える表示があっても洗わない

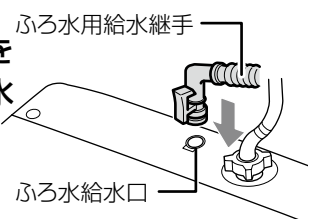
脱水中に異常振動し、けがをしたり、洗濯機、壁、床などの破損、衣類の損傷などの恐れがあります。

洗濯禁止

洗濯機の準備

1 給水ホースを取り付け、P52 **水栓を開く**

2 排水ホースを本体から引き出し排水できる状態にする P53

3 アースと電源プラグを取り付ける P51

4 ふろ水用給水継手を本体側のふろ水給水口に確実に差し込む P32

※ふろ水を利用するときは「ふろの残り湯を使う洗濯」をごらんください。

お願い

糸くず取りネットは必ず取り付けて運転してください。
糸くず取りネットを取り付けずに運転すると水はねがひどくなったり、取り付け部に衣類が引っかかり衣類を傷める場合があります。

洗濯量について

■洗濯量は

JIS で規定された布を洗濯したときの洗濯量です。洗濯物の種類・大きさ・厚さなどにより洗える量が変わります。洗濯物の動きが悪い場合は洗濯物の入れすぎです。

■洗濯量の目安（ ）内は AW-70DC の場合

衣類のおよその洗濯量を覚えて、入れすぎないようにしてください。
洗濯物によって洗濯できる量が異なります。

- 普通の洗濯物は 8.0kg（7.0kg）以下
- シーツは 10 枚・約 5.0kg（9 枚・約 4.5kg）以下
- レースのカーテンは約 4.6kg（約 4.0kg）以下
- バスタオルは 16 枚・約 4.8kg（14 枚・約 4.2kg）以下

※下記の［ ］内は 1 枚の質量の目安です。

ブリーフ［約 50g］

アンダーシャツ［約 130g］

Y シャツ［約 200g］

シーツ［約 500g］

くつした［約 50g］

パジャマ上下［約 500g］

ブラウス［約 200g］

バスタオル［約 300g］

■洗濯物の準備

1 初めて洗濯する衣類は取扱い絵表示をチェックし、取扱いのしかたを確認する

2 色物と白物は分けて洗う
※他の衣類への色移りを防ぐためです。

3 ポケットの中に何も入っていないことを確認する
※排水経路にごみや異物が詰まり故障の原因になります。

4 汚れの箇所をチェックし、汚れのひどい所やシミは部分洗い用洗剤・中性洗剤・漂白剤など用途に応じて塗布する

5 ドロや砂の付いた衣類は、ブラシなどでよく落とす

6 ひもは結んで、ファスナーは閉めるマジックテープは止める
※衣類やファスナーの傷みを防ぐためです。マジックテープは止めておかないと糸くず取りネットや衣類にくっつき傷める原因になります。

7 飾りや付属品のある衣類、コーデュロイなど起毛素材の衣類は裏返す
※衣類の傷みや毛玉、糸くずを防ぐためです。

8 デリケートな衣類（レースのついた衣類 , ブラジャー、ストッキング、タイツなど）は洗濯ネットに入れる

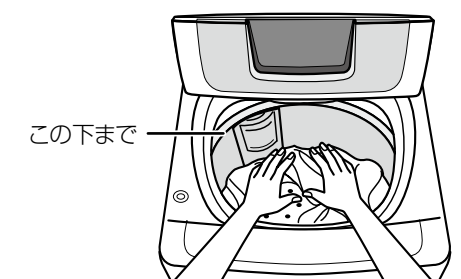
9 糸くずが気になるものは、タオル、バスタオルとは分けて洗う
または市販の糸くず防止ネットに入れて洗う

■洗濯物の入れかた

■大物や水に浮きやすい物から先に入れる

水に浮きやすい衣類の例
- ジャンパーなど表地や裏地が化織 100%の衣類
- フリースなど化織 100%あるいは混紡衣類
（化織とはポリエステル , アクリル , ナイロンなどのことです。）

洗濯機で洗える表示であっても、枕・座布団・クッションなど給水後に上から押さえても洗剤液がしみこまないものは洗濯できません。脱水時に洗濯物が飛び出すことがあり、異常の原因となります。

■洗濯物はできるだけ均一に入れ、よく押し込む

■学生服など型くずれの気になる衣類や、空手着などかさばる物は単独で洗う

■洗濯中に衣類を追加するときは

必ず「一時停止」を押し、運転が止まってから衣類を入れてください。このとき洗濯物を上から押さえて十分洗剤液を含ませてください。

洗濯物にあったコースの選びかた

衣類には取扱い絵表示がついています。
取扱い絵表示に従って衣類に合った洗濯コースで洗濯してください。

洗濯物の種類		コース	使用できる洗剤類（洗濯用剤量の目安 P38）
40 の表示がある バスタオル、タオル、ハンカチ、パジャマ、下着、Tシャツ、ワイシャツ、作業着、体操着、靴下など	普段のお洗濯	標準コース P14	粉末合成洗剤 粉石けん P40 液体洗剤 柔軟仕上剤 漂白剤
	黄ばみを防ぎたい 汚れの多いもの	つけおきコース P16	
	軽い汚れのもの 短時間で洗いたい	スピーディコース P18	

ご使用の前に

■主な取扱い絵表示と意味

40 40℃以下で洗濯機で洗濯できる

弱30 30℃以下で洗濯機の弱水流で洗濯できる

40 ネット使用 40℃以下で洗濯機で洗濯できる 洗濯ネットを使用のこと

30℃以下で弱い手洗いがよい 中性洗剤を使用のこと

30℃以下で弱い手洗いがよい

水洗いはできない

ドライクリーニングができる

塩素系漂白剤による漂白はできない

洗濯機の場合短時間でしぼるのがよい

日陰の平干しがよい

つり干しがよい

おまかせ洗濯

普段の汚れ物をセンサーで洗濯物の量や室温などを検知し、洗いから脱水まで最適に自動運転します。

普段のお洗濯に

標準コース

濃縮バブル洗浄とは

低い水位からかくはんし、洗濯液を泡立てながら高濃度の洗剤液を衣類にしみ込ませ、給水しながら洗います。高濃度の洗剤液がしみ込むので、洗剤が汚れに効果的にはたらきます。
（洗剤は洗濯・脱水槽内の「洗剤・漂白剤投入口」へ入れてください。ここに入れないと効果が減少します。）

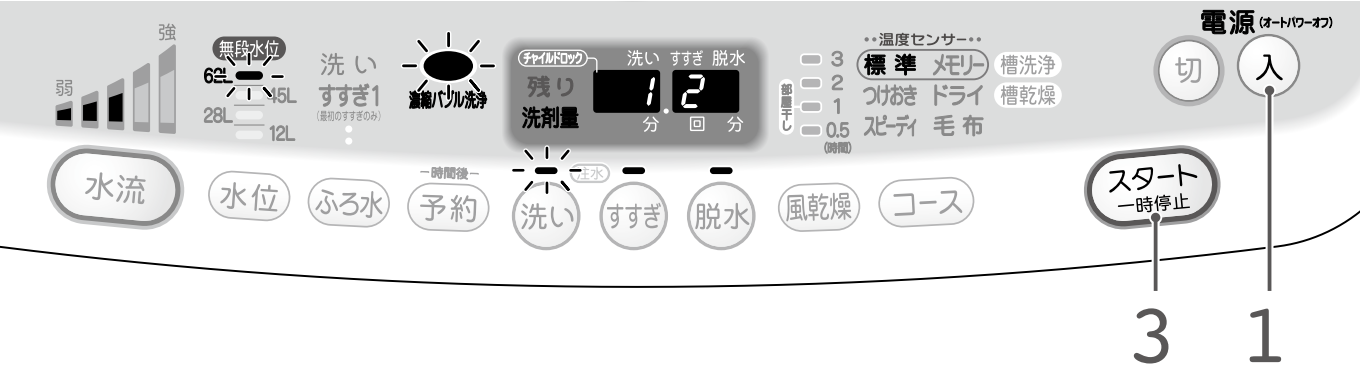
- 「標準」コースには「濃縮バブル洗浄」サインが点灯する「標準」と、消灯する「標準」の２つのコースがあります。

※コースを押すと「濃縮バブル洗浄」サインが消灯し、始めに設定水位まで給水をしてから洗いを行う「標準」コースとなります。
（洗剤は、洗濯・脱水槽の回りに入れてください。）

- 「濃縮バブル洗浄標準」コースは「標準」コースに対し、洗浄効果をさらに上げるため、洗い時間が約４分長くなります。

■洗剤の入れかた
洗剤量表示に従って、洗濯・脱水槽内の「洗剤・漂白剤投入口」に入れます。

- あらかじめ投入口の位置が入れにくい場合は運転前に投入口の位置をかえてください。P39
- 投入口に洗剤を入れる場合は運転を「一時停止」してから洗剤を入れてください。
  また、すでに給水が終了している場合は、直接洗濯・脱水槽の回りに入れてください。
  入れすぎると泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になります。

洗濯したい衣類の量が 1.5kg 以下の場合は、洗濯・脱水槽の回りに洗剤を入れてください。

■洗濯できる量：8.0kg 以下
（AW-70DC は 7.0kg 以下）

1 電源を入れる

- 「標準」「濃縮バブル洗浄」サインが点灯します。
- コースを押すと「濃縮バブル洗浄」サインが消灯します。その場合は「標準」コースになります。

▶必要に応じて 水流 予約 ふろ水 風乾燥 を選ぶ

P20 P22 P32 P34

2 洗濯物を入れる

洗濯量 P10
洗濯物の入れかた P11

3 スタート一時停止 を押す

- 給水前にパルセーター（回転板）が回転して洗濯量をはかり、洗剤量（目安）を表示します。（ふたが開いているとき）

4 洗剤量表示を目安に洗剤などを投入口に入れ、ふたを閉める

- ふたを開けたまま運転するとすすぎや脱水の前で運転が止まります。

洗濯用剤量の目安 P38
洗剤量の表示 P6 液体洗剤･柔軟仕上剤 P39

洗濯終了

ブザーで洗濯の終了をお知らせ

- 水栓を閉じ、糸くず取りネットを掃除してください。

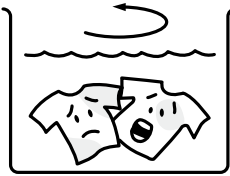
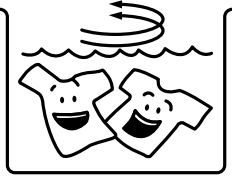
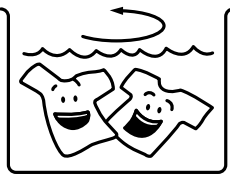
いろいろな洗濯・乾燥

汚れの多いもの、黄ばみを防ぎたいとき

つけおきコース

皮脂汚れの付きやすい肌着、Y シャツ、汚れのひどい作業着、体操着、厚手の靴下などの洗濯に。
高濃度の洗剤で、つけおき洗いをします。

■つけおきコースの洗いは次の行程になります。

濃縮バブル洗浄予洗い → 高濃度つけおき洗い → 仕上げ洗い

始めに洗濯物に洗剤液をよくしみ込ませます。

高濃度の洗剤でつけおきとかくはんを繰り返し、皮脂汚れを落とします。

つけおき洗いで落ちやすくなった汚れをさらに落とします。

- 衣類の黄ばみを防ぐには、月に 1 度程度使用すると効果的です。
- (洗い)を押すと、つけおき時間 30 分、1・2・4・6・8 時間の設定ができます。お好みに応じて使い分けてください。
- 洗剤量表示は「標準」コースの 2 ～ 3 倍量が表示されます。
- 洗い時間が長いので傷みやすい化繊や色落ちしやすい衣類は洗わないでください。

■洗濯できる量：5.0kg 以下
（AW-70DC は 4.5kg 以下）

1 電源を入れる

2 洗濯物を入れる

洗濯量 P10
洗濯物の入れかた P11

3 (コース)を押して、「つけおき」を選ぶ

▶必要に応じて(予約)(ふろ水)(風乾燥)を選ぶ

P22 P32 P34

4 (スタート 一時停止)を押す

- 給水前にパルセーター（回転板）が回転して洗濯量をはかり、洗剤量（目安）を表示します。（ふたが開いているとき）

5 洗剤量表示を目安に洗剤などを投入口に入れ、ふたを閉める

- ふたを開けたまま運転するとすすぎや脱水の前で運転が止まります。

洗濯用剤量の目安 P38
洗剤量の表示 P6
液体洗剤･柔軟仕上剤 P39

洗濯終了

ブザーで洗濯の終了をお知らせ

- 水栓を閉じ、糸くず取りネットを掃除してください。

軽い汚れのものを短時間で洗いたいとき

スピーディコース

軽い汚れの衣類を短い時間で洗います。

■スピーディコースは次のような運転を行います。

洗い（濃縮バブル洗浄） ➡ 注水すすぎ ➡ 脱　水

標準使用量の約半分の洗剤で、標準コースより短い時間で洗います。

注水すすぎを1回行います。

標準コースと同じ脱水を行います。

■洗剤量について

- 洗剤量の表示は、「標準」コースの約半分の量が表示されます。
- 洗剤は入れすぎないようにしてください。すすぎが不十分になります。
- 柔軟仕上剤の使用量は設定水位に合わせてください。 洗濯用剤量の目安 P38
- 粉石けんは使用しないでください。粉石けんは合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすく、黄ばみや石けんのにおいが付く原因になります。
- ふろ水利用は「洗い」のみです。
- 45Lより上の水位は、シャワーすすぎ1回＋注水すすぎとなります。

洗濯量の目安	洗剤量表示 スプーン	手動設定水量	合成洗剤 粉末洗剤 20g／水30L	合成洗剤 液体洗剤 20mL／水30L
8 7	0.6	62L	約23g	約23mL
〜 5	0.5		約19g	約19mL
4	0.4	45L	約13g	約13mL
3 2	0.3	28L	約11g	約11mL
1	0.2		約8g	約8mL
kg	0.1	12L	約4g	約4mL

■洗濯できる量：8.0kg 以下
（AW-70DC は 7.0kg 以下）

1 電源を入れる

2 洗濯物を入れる 洗濯量 P10

洗濯物の入れかた P11

3 （コース）を押して、「スピーディ」を選ぶ

▶必要に応じて（水流）（予約）（ふろ水）（風乾燥）を選ぶ P20 P22 P32 P34

4 （スタート 一時停止）を押す

- 給水前にパルセーター（回転板）が回転して洗濯量をはかり、洗剤量（目安）を表示します。（ふたが開いているとき）

5 洗剤量表示を目安に洗剤などを投入口に入れ、ふたを閉める

- ふたを開けたまま運転するとすすぎや脱水の前で運転が止まります。

洗濯用剤量の目安 P38
洗剤量の表示 P6　液体洗剤･柔軟仕上剤 P39

洗濯終了 ブザーで洗濯の終了をお知らせ

- 水栓を閉じ、糸くず取りネットを掃除してください。

いろいろな洗濯・乾燥

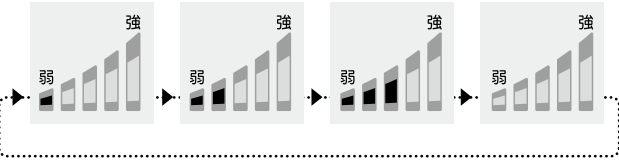
水流の強さを変えたいとき

（水流）ボタンを押して洗濯物の種類、汚れ具合など、お好みに応じた洗いの水流が選べます。

■水流の選びかた

ボタン操作	表示内容	こんなときに
電源「入」のとき	弱 強	標準の強さの水流（初期設定）
（水流）を1回押す	弱 強	やや強く洗いたい
（水流）を2回押す	弱 強	強く洗いたい
（水流）を3回押す	弱 強	弱く洗いたい
（水流）を4回押す	弱 強	やや弱く洗いたい

- すすぎの水流は設定できません。
- 設定できるコースは、「濃縮バブル標準」「標準」「スピーディ」「メモリー」です。その他のコースは設定できません。
- 布傷みの気になる衣類は、強水流に設定しないでください。
- 「メモリー」はスタート前にお好み水流の設定で運転すると記憶されます。
- 所定の水位まで給水されると、下の図のように表示が左から右へ順番に点灯する動作を繰り返します。この動作が始まると、調節した水流で運転します。

水流表示例：標準の強さの水流の場合

■洗いの途中で水流を変更するとき

1. （スタート 一時停止）を押し、一時停止する
   - 水流は順次強くなった後、弱くなります。デリケートな衣類を弱い水流で洗いたいときは、一時停止しないと衣類を傷める恐れがあります。
2. （水流）を選ぶ
3. （スタート 一時停止）を押す
   - 複数の水流で洗っているために水流の強さが変わることがあります。

1. **電源を入れ、洗濯物を入れる**

   洗濯量 P10

   洗濯物の入れかた P11

2. **（コース）を選ぶ**

   ▶必要に応じて（予約）（ふろ水）（風乾燥）を選ぶ

   P22 P32 P34

3. **（水流）を選ぶ**
   - 洗濯物の種類、汚れの程度などでお好みの水流を選んでください。

4. **（スタート 一時停止）を押す**
   - 給水前にパルセーター（回転板）が回転して洗濯量をはかり、洗剤量（目安）を表示します。（ふたが開いているとき）

5. **洗剤量表示を目安に洗剤や柔軟仕上剤を入れ、ふたを閉める**
   - ふたを開けたまま運転するとすすぎや脱水の前で運転が止まります。

   洗濯用剤量の目安 P38

   洗剤量の表示 P6　液体洗剤・柔軟仕上剤 P39

洗濯終了 ブザーで洗濯の終了をお知らせ
- 水栓を閉じ、糸くず取りネットを掃除してください。

運転終了時間の予約

予約ボタンで運転終了までの時間が予約できます。

- 「槽洗浄」「槽乾燥」「ドライ」コースは予約できません。
- 洗濯物の量が少ないと運転終了時間よりも早く終わることがあります。

■予約内容の確認

(予約) を押す。

押している間、予約内容が表示されます。
※予約時間と実際の終了時間は、給水量・排水の状態などの条件により多少異なります。

■予約の取り消しと変更

電源を切ります。変更は電源を入れ直し、最初からやり直してください。

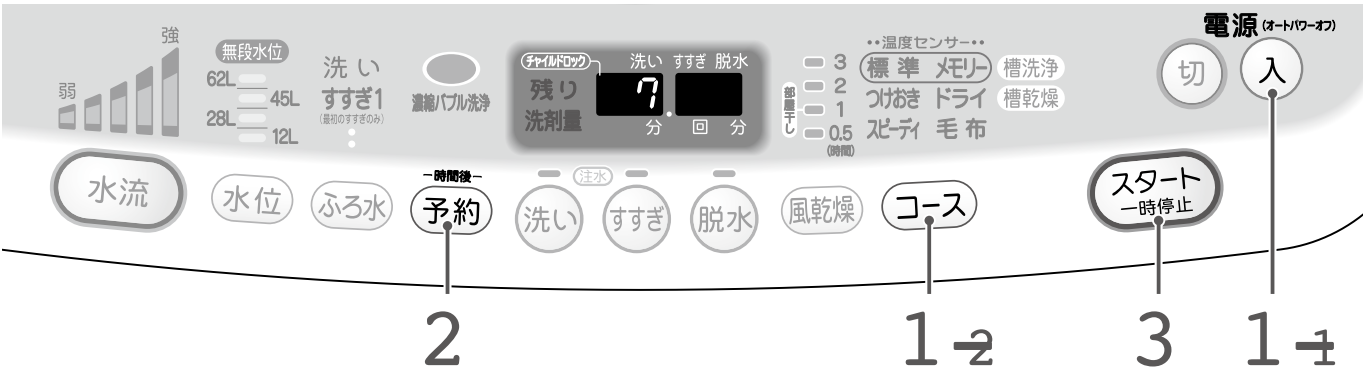
■柔軟仕上剤を使用するとき

洗剤量の表示を目安に柔軟仕上剤投入ケースに入れてください。P39

■粉末洗剤・液体洗剤・粉末漂白剤・液体漂白剤を使用するとき

①「洗剤・漂白剤投入口」を開け、こぼさないように洗剤などを入れる。
（投入口がぬれている場合は水滴をふきとってください。）
② 確実に閉める。

投入口の位置を変えるとき P39

- 粉石けん、一般合成洗剤（水 30L に 40g のもの）は使用しないでください。溶けにくいため、固まることがあります。
- 粉末洗剤と液体漂白剤を使用するときは、粉末洗剤が固まらないように粉末洗剤を先に入れてください。
- 「洗剤・漂白剤投入口」に入れることをおすすめします。予約時「粉末合成洗剤・柔軟仕上剤投入ケース」に粉末合成洗剤を入れることもできますが、その場合濃縮バブル洗浄の効果は減少します。P5

1 電源を入れたら洗濯物を入れコースを選ぶ

- 運転内容を変更することができます。P24

▶必要に応じて (水流) (ふろ水) (風乾燥) を選ぶ

P20 P32 P34

2 (予約) を押して洗濯終了までの時間を選ぶ

- 設定された運転内容に応じて 1 ～ 24 時間後まで 1 時間単位で選べます。

3 (スタート 一時停止) を押す

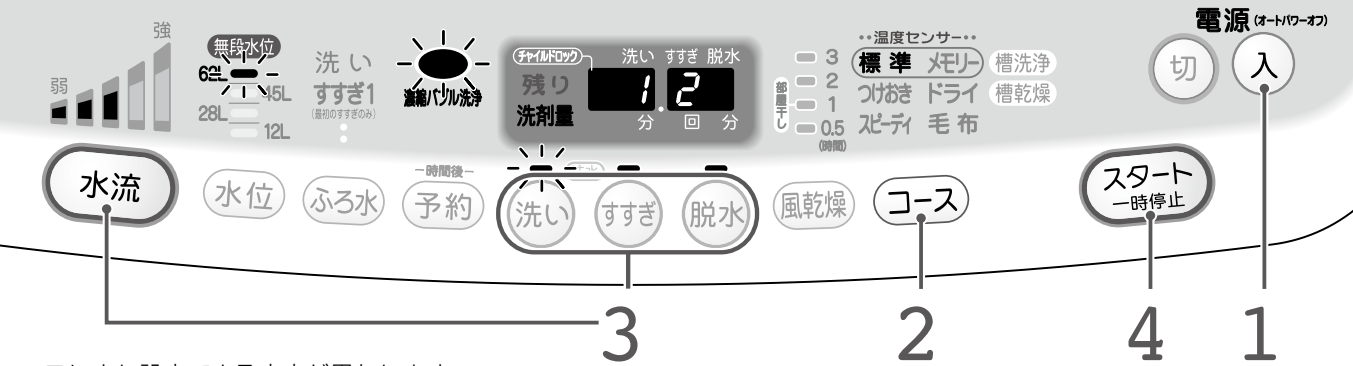
- 水栓が開いているか確認してください。
- パルセーターが回転して洗濯量をはかり、洗剤量（目安）を約 30 秒間表示します。その後予約の時間を表示しますが、ふたを開けると洗剤量（目安）を表示します。

4 洗剤量表示を目安に洗剤などを投入口に入れ、ふたを閉める

- ふたを開けたまま運転するとすすぎや脱水の前で運転が止まります。

洗濯用剤量の目安 P38
洗剤量の表示 P6　液体洗剤･柔軟仕上剤 P39

運転終了 ブザーで運転の終了をお知らせ
- 水栓を閉じ、糸くず取りネットを掃除してください。

自分流の洗濯がしたいとき

コースにより設定できる内容が異なります。
「メモリー」コースの場合は「標準」と同じ設定になります。P37

洗い　12分まで1分単位で選べます

すすぎ　4回まで選べ、注水すすぎ/ためすすぎの選択ができます

脱水　9分まで1分単位で選べます

1 電源を入れる

2 コースを選ぶ

- ランプが点灯していれば押す必要はありません。
- 「メモリー」コースを使用すると記憶されて、次回から電源を入れると「メモリー」が点灯します。

3 洗い すすぎ 脱水 水流 をそれぞれ押し運転内容を変更する

▶必要に応じて 予約 ふろ水 風乾燥 を選ぶ

P22 P32 P34

4 スタート/一時停止 を押す

5 洗剤量表示を目安に洗剤などを投入口に入れ、ふたを閉める

- ふたを開けたまま運転するとすすぎや脱水の前で運転が止まります。

洗濯用剤量の目安 P38
洗剤量の表示 P6　液体洗剤･柔軟仕上剤 P39

洗濯終了

ブザーで洗濯の終了をお知らせ

- 水栓を閉じ、糸くず取りネットを掃除してください。

自分流の洗濯を記憶させる

メモリーコース

濃縮バブル洗浄「標準」コースの運転内容を変更して「メモリー」コースに記憶させることができます。

「すすぎのみ」などしたい

各コースで洗い～脱水、脱水のみなどの設定や洗い時間、すすぎ回数、脱水時間を変更設定できます。

こんなときは	運転内容	選択する洗い·すすぎ·脱水
●洗濯液を2度使用する ●あらかじめ洗剤を溶かす	**洗いのみ** 水は残ります。	洗い
●すすぎ液を再利用する	**洗い～すすぎ** 水は残ります。	洗い・すすぎ
●分け洗いする	**洗い・脱水**	洗い・脱水
●洗ったものをすすぐ	**すすぎのみ** すすぎの効果を上げるために、排水・脱水から始まります。水は残ります。	すすぎ
●洗濯液を絞ってすすぎ、脱水する	**すすぎ～脱水** すすぎの効果を上げるために、排水・脱水から始まります。	すすぎ・脱水
●別に洗ったものを脱水する ●ためた水を排水する	**脱水のみ** 脱水の前に排水します。 排水だけのときはふたを開けておき、「E2」表示が出たら、電源を切ります。	脱水
●洗濯内容を変更して洗濯したい	**洗い～すすぎ～脱水**	洗い・すすぎ・脱水

※すすぎからの運転で水位を設定しない場合は、1番上の水位になります。

■風乾燥を組み合わせた洗濯について

- 運転したい洗濯コースを選んでから 風乾燥 を押して運転内容を変更してください。
  この場合脱水時間の変更はできません。
- 脱水行程を含まない、「洗い」「風乾燥」、「すすぎ」「風乾燥」、「洗い」「すすぎ」「風乾燥」の組み合わせは選択できません。「洗い」や「すすぎ」行程をなしにする場合は 洗い すすぎ を押してください。
  「メモリー」コースを運転した場合は洗濯行程を記憶しますが、「風乾燥」は記憶しません。

■つけおきコースについて

- 「洗いのみ」「洗い・脱水」「脱水のみ」の設定はできません。

デリケートな衣類を洗いたいとき

学生服・セーター・ブラウスなどが、洗いから脱水まで自動的に洗濯できます。

ドライコース

※洗濯の前に「必ず守って欲しいこと」をお読みください。P28

ブラウス、ランジェリーなどデリケートな衣類を振り洗い水流でやさしく洗うコースです。（ドライクリーニングではありません）

※洗濯ネットは必要ありませんが、セーターなどを洗うときや布傷みが気になる場合は洗濯ネットに入れてください。

■洗濯できる量の目安　（　）内は AW-70DC の場合

- 洗濯できる量：1.5kg 以下
- 水位は自動的に設定されますが 45L を超える設定にすると、62L（60L）水位まで給水して運転します。

■洗濯量の目安
45L：1.5kg 以下
28L：ブラウス 1 枚

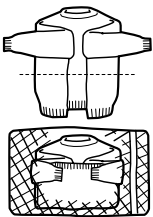
- 水位が低いと感じたときは、水位ボタンで調節してください。
- 12L は設定できません。
- ふろ水は利用できません。

■ （手洗イ 30）のウォッシャブルシルクを洗うポイント

1. 風合いよく仕上げるために柔軟仕上剤を使用する。
2. 脱水時間は短め（1 分程度）に設定する。
3. 必ず日陰で干す。

- 天日干しにすると黄ばんだり、変色することがあります。
- シワが気になる場合は、半乾き状態で裏から中温のドライアイロンを軽くかけてください。

■洗濯ネットへの入れかた

1. 裏返しにして、えり、そでなど、汚れたところが表に出るようにたたみます。
2. 1 枚ずつ市販の目の粗い洗濯ネット(角型 40 × 50cm)いっぱいになるように入れてください。

お願い

- 衣類は洗濯・脱水槽に入る大きさに折りたたみ、平らになるように置いてください。
- 衣類の入れかたにより、水位が変わることがあります。
- ネットに入れたセーターは、汚れがよく落ちるように汚れている方を下向きにし、パルセーターに対して少し端に寄せて入れてください。
- 化繊など素材により水に浮いてしまうものがあります。その場合は給水後に一時停止して、上から軽く押さえて十分洗剤液を含ませてください。

1 電源を入れる

2 洗濯物を入れる

- 洗える衣類であるかどうか確認してください。P28

3 （コース）を押して「ドライ」を選ぶ

4 （スタート／一時停止）を押す

- 給水前にパルセーター(回転板)が回転して洗濯量をはかり、洗剤量（目安）を表示します。（ふたが開いているとき）

5 洗剤量表示を目安に洗剤や柔軟仕上剤を入れる

- 液体中性洗剤（毛糸・おしゃれ着用、蛍光剤無配合のもの）を使用し、衣類に直接かけないように入れてください。

洗濯用剤量の目安 P38
洗剤量の表示 P6　液体洗剤·柔軟仕上剤 P39

6 ふたを閉める

- ふたを開けたまま運転するとすすぎや脱水の前で運転が止まります。

洗濯終了　ブザーで洗濯の終了をお知らせ

- 水栓を閉じ、糸くず取りネットを掃除してください。
- 衣類はすぐに取り出して形を整え、陰干ししてください。

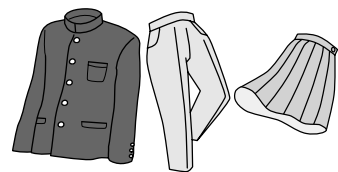
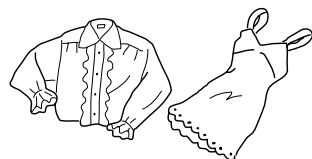
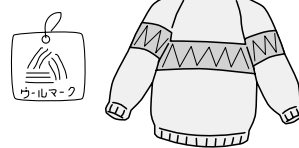
（つづく）

必ず守って欲しいこと

●洗える衣類であるかどうかを確認してください。

洗濯できるもの

や
の表示がある

学生服、スラックス、スカート類（ウール、麻、ポリエステル等）

ブラウス、シャツ、ランジェリー類（ポリエステル、麻）

ウール、アンゴラ、カシミヤのセーター、カーディガン類

洗濯できないもの

取扱い絵表示および、素材表示がない場合は洗えません。

ドライ 表示でも洗えないものがあります。

	洗えない理由
●皮革製品、皮革および羽、毛皮など装飾のあるもの（部分的に皮革を使用しているものも不可） ●絹、レーヨン（ポリノジックも含む）、キュプラおよびその混紡品（裏地でも不可） ●スーツ、ジャケット、コート、ネクタイなどの型くずれしやすいもの（芯地を使ったもの） ●コーティング加工、樹脂加工（接着剤を使ったもの）を施したもの ●エンボス加工、シワ加工を施したもの ●ちりめんなどの強撚糸（強くよじった糸）を使ったもの ●ベルベット、別珍など	水につけるだけで型くずれ、縮み、風合いの低下を起こしやすいため洗えません
●色落ちしやすいもの	水で色落ちするので洗えません
●毛布、カーテンなどの大物	重いので洗えません
●スキーウェア、ダウンウェア、などの防水加工品	水に浮いてしまい、洗えません

●ふろの残り湯、お湯は使用しないでください。
●洗剤量と洗剤の使用上の注意事項などは、洗剤の取扱説明書に従ってください。
●液体中性洗剤（毛糸・おしゃれ着洗い用、蛍光剤無配合のもの）を使用してください。

色落ちについて

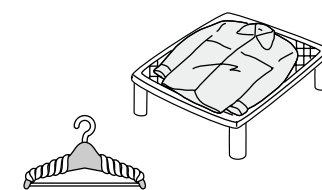
色落ちしそうな衣類は、目立たないところに洗剤をつけて、白いタオルで強く押さえるようにして色落ちを確認してください。色落ちするものは洗わないでください。

しみ抜き、部分洗い

えり、そで等のがんこな汚れは、裏側にタオルを当て、汚れの周りから水でぬらし、液体中性洗剤（毛糸、おしゃれ着用、蛍光剤無配合のもの）を付け、タオルなどでこすらずにやさしく押さえます。部分洗い用洗剤を使う場合は、必ず蛍光剤無配合のものを使ってください。

●パーマ液など化学変化したシミ、鉄さび・かび・墨汁・インク・口紅・日光などで黄変・変色したものは落ちないことがあります。
●シミは、放置すると落ちにくくなりますので、できるだけ早く処置してください。

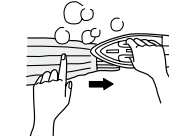
陰干し（乾燥） ●必ず風通しの良い日陰に干します。

手のひらで軽くたたいてシワを伸ばし、形を整えて干します。
学生服などは型くずれを防ぐため、必ずハンガー干しをしてください。
セーターなどは平干ししてください。
● 脱水が足りないと感じたときは、バスタオルなどで衣類をはさみ、押さえて水気をとってください。

ハンガーにタオルを巻いて、肩幅に合わせて使ってください。

上手なアイロンのかけかた ●アイロン仕上げは、その取扱説明書に従ってください。

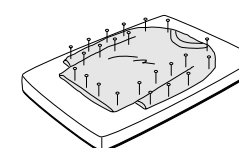
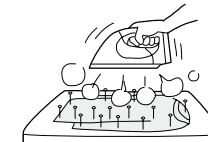
■セーターなどの場合

全体仕上げ
アイロンのかけ面が触れる程度で、全体にスチームをかけます。

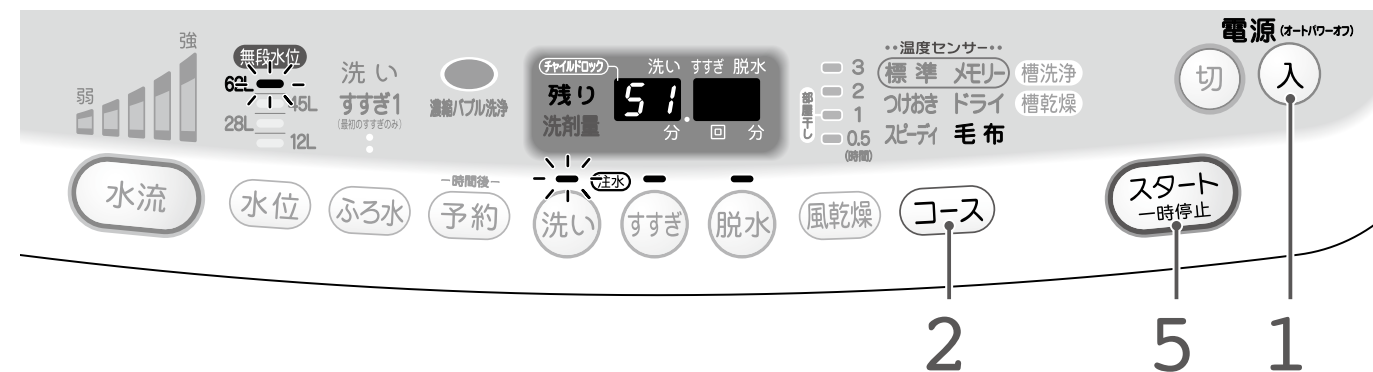
そで口などの部分仕上げ
タテ方向に引っ張りながら形を整えます。伸びきったゴム編み部分にはたっぷりスチームをかけます。

当て布の使いかた
● 刺しゅう、ビーズのついたもの、スカートやスラックスには当て布をしてください。
※押さえがけするとセーターの風合いがそこなわれます。

もし、縮んでしまったときは

ウール、麻などは縮みやすい繊維ですが、洗濯で縮んだものは、次の方法である程度伸ばすことができます。衣類を購入したときに型紙を取っておくと便利です。

1 乾燥した衣類を広いアイロン台にのせ、伸ばしたい寸法に広げてマチ針を打ちます。

2 スチームアイロンを浮かしてスチームをたっぷりかけ、乾くまでそのままの状態にしておきます。

毛布など大物を洗いたいとき

毛布コース

毛布、カーペットカバー、掛けふとん、カーテン、シーツなど大物も洗濯できます。

■**毛布洗いネットに入れる洗濯物**
次の洗濯物は必ず別売の「毛布洗いネット」に入れてください。
毛布、カーペットカバー、掛けふとん、水に浮きやすいもの、布傷みが気になるもの

※毛布洗いネットに入れずに洗濯すると、洗濯物が洗濯・脱水槽から飛び出し、脱水中に異常振動し、洗濯機の破損、衣類の損傷などの恐れがあります。

※毛布洗いネットは TMN-47 をご使用ください。P59

■**水位について**
「毛布」コースは 62L（AW-70DC は 60L）のみの設定しかできません。

お願い
- 毛布洗いネットに入れたときに、できるだけ高さが低くなるように折って入れてください。
- 毛足の長さ、生地の厚みにより毛布洗いネットに入らないときは洗濯できません。
- 水に浮きやすい洗濯物は、給水後に一時停止し、上から押さえて十分に洗剤液を含ませてください。

1 電源を入れる

2 (コース)を押して「毛布」を選ぶ

▶**必要に応じて(予約)(ふろ水)を選ぶ**
P22 P32

3 水位表示を目安に液体洗剤や柔軟仕上剤を入れる

- 洗剤量は表示しません。

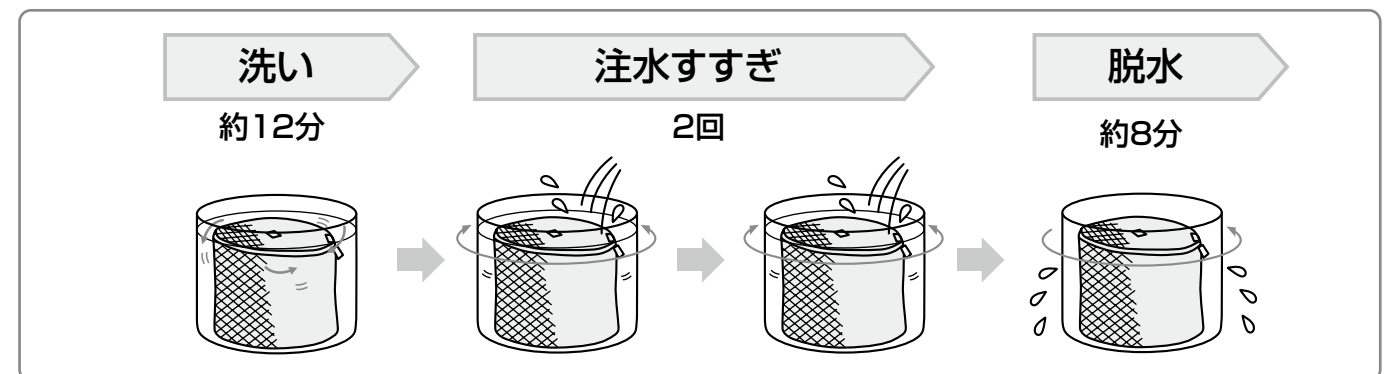
洗濯用剤量の目安 P38
液体洗剤·柔軟仕上剤 P39

4 毛布洗いネットに入れた大物を洗濯・脱水槽に入れる

5 ふたを閉め(スタート 一時停止)を押す

洗濯終了

ブザーで洗濯の終了をお知らせ
- 水栓を閉じ、糸くず取りネットを掃除してください。

毛布コースの行程（洗濯時間：約 51 分）

■**洗濯できる目安**

毛　布
表示のあるもの
種　類：マイヤー・タフト・織毛布
サイズ：ダブルサイズ以下（180cm × 230cm）
質　量：4.7kg 以下（AW-80DC の場合）
　　　　4.2kg 以下（AW-70DC の場合）
- 毛布の洗濯は 1 回 1 枚にしてください。
- AW-80DC は 2 枚同時に洗うことができますが、シングルサイズ（140cm × 200cm）で質量各 2.5kg 以下のものを毛布ネットに入れて洗濯してください。
- 純毛の毛布や一般の電気毛布は洗わないでください。洗える電気毛布はその毛布の取扱説明書に従ってください。

カーペットカバー
表示がある約 3 畳までの大きさのもの
- （AW-70DC は、約 2 畳までの大きさのもの）

夏掛けふとん
表示のある中わたがポリエステルのもの
サイズ：140cm × 180cm 以下
質　量：1.8kg 以下
- 夏掛けふとんの折りかたは毛布洗いネットの取扱説明書に従ってください。

掛けふとん（AW-80DC のみ）
表示のある羽毛の掛けふとん
サイズ：155cm × 215cm 以下
質　量：1.8kg 以下
- 掛けふとんの折りかたは毛布洗いネットの取扱説明書に従ってください。

■**毛布・カーペットカバーの折りかた・毛布洗いネットへの入れかた・洗濯後の取り出しかた**

ゴミや糸くずを取り除き、横長に 6 つに折り、巻きます。
- マイヤー以外の毛布・カーペットカバーはゆるめに巻いてください。

へりのある方を毛布洗いネットの下になるように入れファスナーを閉め、ファスナーが上になるように洗濯・脱水槽に縦にして入れます。

毛布洗いネットのファスナーを開いて洗濯物の中央をひっぱり、洗濯物を先に取り出します。

ふろの残り湯を使う洗濯

ふろ水を利用したときの運転内容

水道水利用　ふろ水利用

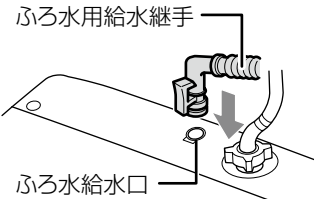
洗濯行程（「標準」コース）

ふろ水利用なし	洗い	脱水	シャワーすすぎ	脱水	シャワーすすぎ	脱水	ためすすぎ	脱水
洗いのみふろ水利用	洗い	脱水	シャワーすすぎ	脱水	シャワーすすぎ	脱水	ためすすぎ	脱水
すすぎまでふろ水利用	洗い	脱水	ためすすぎ			脱水	ためすすぎ	脱水

●ふろ水を利用したときのすすぎ回数変更は、3回注水までになります。（「つけおきコース」は5回注水まで）
すすぎ回数が1回の場合はふろ水は利用できません。 P37

■ふろ水用給水ホースの取り付けかた

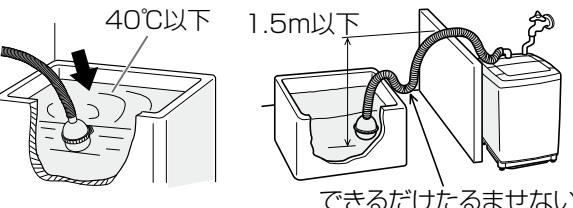
1 **ふろ水用給水継手を本体側のふろ水給水口に確実に差し込む**

● 上に引っ張っても抜けないことを確認してください。

2 **ふろ水用給水ホースを伸ばし長さを調節する**

● 給水中は水の重さによりホースが垂れ下がるため、長めに伸ばしてください。付属のホースで短い場合は別売の「ふろ水用給水ホース（7m）」をご利用ください。 P59

3 **水道の水栓を開ける**

4 **ふろ水用給水ホースを浴槽に沈める**

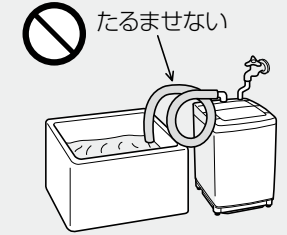
● ふろ水ポンプの給水口からホースの最高点までの高さを 1.5m 以下にしてください。

5 **洗濯終了後、ふろ水用給水ホースを浴槽から取り出す**

● ふろ水用給水継手をはずし、ホース内の水を十分抜いてください。

6 **ふろ水用給水ホースフィルターの掃除をする** P45

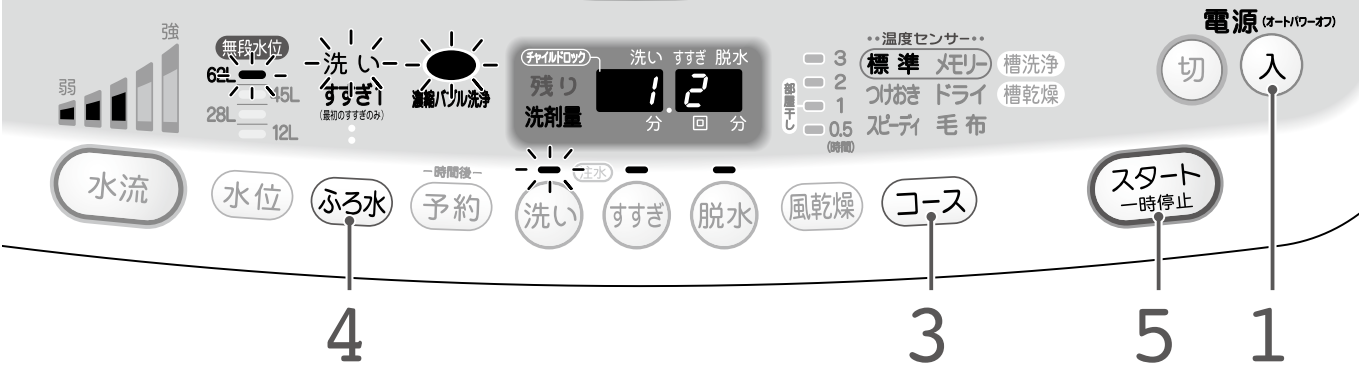
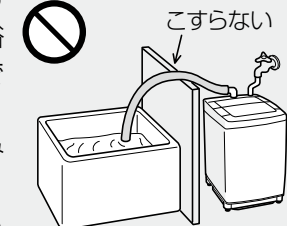
ふろ水を正しく給水するために

ホースを巻いて使用しないでください
高い壁を超えるときは、ホースをたるませないでください

ホースにたるみがあると、ホースの抵抗が増え、給水できない場合があります。

ふろ水用給水ホースを傷めないように注意してください
ホースに穴があくとふろ水を吸い上げることができません

● コンクリート角やとがった金属物（サッシ窓や浴室ドア）でこすらないでください。

● 浴室入口のドアではさみ込まないでください。
● ホースを無理に引っ張ったり、ふまないでください。ホースがつぶれることがあります。

※ホースを傷める恐れがある場合には、別売の「保護スリーブ」をご利用ください。 P59

■ふろ水利用について

● ふろ水の水温は 40℃以下で使用してください。
● （スタート一時停止）を押した後はふろ水利用の内容は変更できません。電源を入れ直し再び設定してください。
● ふろ水給水の前にふろ水ポンプへの呼び水と水栓の開け忘れを確認するために水道水を約 15 秒～ 45 秒給水します。12L の水位ではポンプが動作する前に設定水位になることがあります。

ふろ水ポンプが運転を始めてから、ふろ水を吸い上げるのに約 3 分かかります。

※ふろ水を吸い上げるときにポンプ音が大きくなりますが、異常ではありません。

■ふろ水利用の取り消し

（ふろ水）を押す

ポンプの運転が止まり、水道水が給水されます。

■給水中にふろ水がなくなったとき ふろ水が正しく給水されなかったとき

水道水が給水されます。

■入浴剤や浴室用洗剤の入った残り湯の利用

● 入浴剤や浴室用洗剤が入った残り湯は、成分により洗濯・脱水槽を傷めたり、衣類に色が移る恐れがありますので、入浴剤や浴室用洗剤の取扱説明書をよくお読みください。
● 次の入浴剤の入った残り湯は使用しないでください。
イオウ入りのもの…洗濯・脱水槽のステンレスがさびることがあります。

1 電源を入れる

2 洗濯物を入れる

3 コースを選ぶ

● 運転内容が変更できます。 P24
「ドライ」「槽乾燥」コースはふろ水の利用ができません。

4 （ふろ水）を押し、ふろ水利用の内容を選ぶ

▶必要に応じて（水流）（予約）（風乾燥）を選ぶ

P20 P22 P34

5 （スタート一時停止）を押す

●給水前にパルセーター（回転板）が回転して洗濯量をはかり、洗剤量（目安）を表示します。（ふたが開いているとき）

6 洗剤量表示を目安に洗剤などを投入口に入れ、ふたを閉める

● ふたを開けたまま運転するとすすぎや脱水の前で運転が止まります。

洗濯用洗剤量の目安 P38
洗剤量の表示 P6　液体洗剤・柔軟仕上剤 P39

洗濯終了

ブザーで洗濯の終了をお知らせ

● 水栓を閉じ、糸くず取りネットを掃除してください。

いろいろな洗濯・乾燥

風乾燥

化繊の衣類を乾燥したいときや室内干しの時間を短縮したいとき

風乾燥

「風乾燥」1 時間設定で洗濯物から水分をとばし、室内干しする時の乾燥時間を短縮することができます。
また「風乾燥」3 時間設定で、ジャージなどの化繊混紡衣類（3.0kg 以下）はほとんど乾きます。

- 仕上がり具合は洗濯物の種類・量・室温や湿度などで変わります。風乾燥のため乾いていても衣類が冷たいため乾いていないように感じる場合があります。

風乾燥運転とは

洗濯・脱水槽の高速回転で湿った空気を槽外に排出し、洗濯物から水分をとばす運転です。

※約 15 分毎にかくはんを行い布をほぐします。洗濯物の量によりかくはんを行わない場合があります。

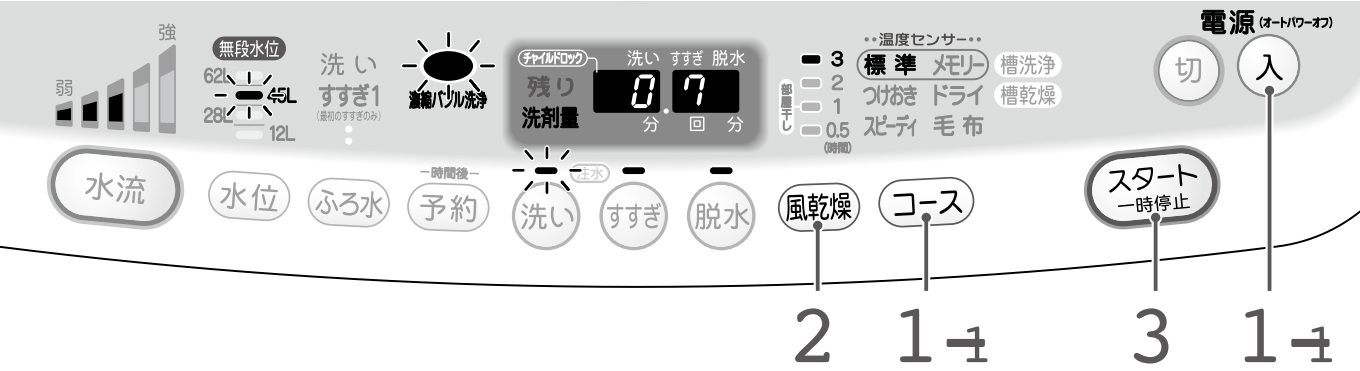
■風乾燥できない衣類

- 「風乾燥」は高速回転の時間が長く、約 15 分毎にかくはんして布をほぐすため、次の衣類は「風乾燥」しないでください。

・色落ちしやすい衣類
・取扱い絵表示 [絵表示] がある衣類
・しわが気になる衣類（ブラウス・綿 100%シャツなど）
・型くずれしやすい衣類
・防水性の衣類
・「ドライ」コースで洗う衣類
・掛けふとん・毛布

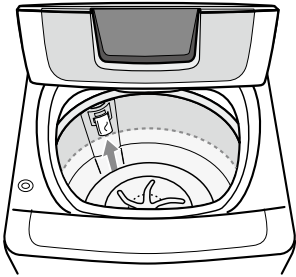
■風乾燥ボタンの使いかた　（例）洗濯コースが濃縮バブル洗浄「標準」コースの場合

を押すと下記の順に風乾燥の時間が選べ、風乾燥のみも選べます。
風乾燥のみ運転したい場合は、(風乾燥)を5回以上押してください。

	洗濯	風乾燥
1回	濃縮バブル洗浄「標準」	0.5時間（30分）
2回	濃縮バブル洗浄「標準」	1時間
3回	濃縮バブル洗浄「標準」	2時間
4回	濃縮バブル洗浄「標準」	3時間
5回	なし	0.5時間（30分）
6回	なし	1時間
7回	なし	2時間
8回	なし	3時間

■風乾燥できる量の目安

化繊混紡の衣類 3.0kg 以下

■ 3.0kg の目安

衣類をほぐして入れたときの目安は、「フィルター上」の下の位置になります。

洗濯物の量が多いとしわがついたり乾きにくくなります。

■風乾燥の設定時間と目安

- 時間は 0.5 時間（30 分）、1 時間、2 時間、3 時間の設定ができます。下記の目安を参考にお好みに応じてお使い下さい。

室内干しの時間を短縮したいとき
　：1 時間
化繊混紡の衣類を乾燥したいとき
　：3 時間

お願い

- フリースなどの軽い衣類は風乾燥時に飛び出すことがあり、異常の原因になるため、単独で乾燥してください。
- 乾きが足りないときは、もう 1 度風乾燥してください。

1 電源を入れたら洗濯物を入れコースを選ぶ

- 「ドライ」「毛布」「槽洗浄」「槽乾燥」コースと脱水行程を含まない設定は「風乾燥」を選べません。

洗濯量 P10
洗濯物の入れかた P11

2 (風乾燥)を押して時間を選ぶ

- 「風乾燥」の設定時間が点灯します。

▶**必要に応じて (水流) (予約) (ふろ水) を選ぶ**

P20 P22 P32

3 (スタート 一時停止) を押す

- 給水前にパルセーター（回転板）が回転して洗濯量をはかり洗剤量（目安）を表示します。

4 洗剤量表示を目安に洗剤などを投入口に入れ、ふたを閉める

- ふたを開けたまま運転するとすすぎや脱水の前で運転が止まります。

洗濯用剤量の目安 P38
洗剤量の表示 P6　液体洗剤・柔軟仕上剤 P39

運転終了

ブザーで洗濯乾燥の終了をお知らせ

- 水栓を閉じ、糸くず取りネットを掃除してください。

洗濯コースについて （ ）内は AW-70DC の場合

コース				標準設定の内容 ※印は初期設定です						自分流の設定の内容			
				水位	洗い(約)	すすぎ	脱水(約)	風乾燥	所要時間(約)	洗い(約)	すすぎ	脱水(約)	水流
洗濯／洗濯風乾燥	濃縮バブル洗浄	標準	洗濯のみ	12L~62L (12L~60L) 無段階 自動設定	8~12分※	シャワーすすぎ2回 ▶ ためすすぎ	6分	30分~180分	24分~48分 (24分~47分)	0~12分 1分単位で選べます	1回 ため 1回注水 注水 2回 シャワー ため 2回注水 シャワー 注水 3回 シャワー シャワー ため 3回注水 シャワー シャワー 注水 4回 シャワー シャワー ため ため 4回注水 シャワー シャワー 注水 注水 表示消灯 すすぎなし	0~9分 1分単位で選べます	弱~強 5段階から選べます
			洗濯風乾燥						55分~230分				
		スピーディ	洗濯のみ		5分	注水すすぎ1回	5分	30分~180分	16分~30分 (16分~30分)				
			洗濯風乾燥						46分~210分				
		つけおき	洗濯のみ		予洗い5分 (つけおき60分) 仕上げ洗い5分 P16	ためすすぎ ▶ シャワーすすぎ2回 ▶ ためすすぎ	6分	30分~180分	約89分~110分 (約89分~110分)	0·30分 1·2·4·6·8時間が選べます	2回 ため ため 2回注水 ため 注水 3回 ため シャワー ため 3回注水 ため シャワー 注水 4回 ため シャワー シャワー ため 4回注水 ため シャワー 注水 注水 5回 ため シャワー シャワー ため ため 5回注水 ため シャワー シャワー 注水 注水		設定できません
			洗濯風乾燥						120分~300分				
		メモリー			設定内容による					「標準」コースと同じ内容になります。			
風乾燥				設定内容による				30分~180分	30分~180分	組み合わせる洗濯コースによる			
ドライ				28L~45L (28L~45L) 自動設定	6分	シャワーすすぎ ▶ ためすすぎ	6分		約19分~25分 (約19分~25分)	0~12分 1分単位で選べます	「標準」コースと同じすすぎの内容になります。 「すすぎなし」~「2回注水」まで選べます。	0~6分 1分単位で選べます	設定できません
毛布				62L (60L)	12分	注水すすぎ ▶ 注水すすぎ	8分		約51分 (約51分)		すすぎの内容はためすすぎか注水すすぎになります。 「すすぎなし」~「3回注水」まで選べます。 「注水」ランプが消灯のときには、ためすすぎになります。	0~9分 1分単位で選べます	

●「風乾燥」コースの設定内容 P34 「槽乾燥」コースの設定内容 P47 「槽洗浄」コースの設定内容 P48

● 所要時間は給水時間（毎分 15L で計算）と排水時間を含んでいます。洗濯物の量、センサーによる検知、脱水時の洗濯物の片寄り、水道水圧、排水の状態により実際の所要時間は変わります。28L より水位が低いとシャワーすすぎはためすすぎになります。

● この本体の「標準」は、(コース)を押して「濃縮バブル」サインを消灯にし、自分流の設定で洗い８分、すすぎ２回、脱水６分を選んでください。

※温度センサーで室温が低いと検知した場合は、洗い時間が約５分長くなります。（「濃縮バブル洗浄標準」コース、「標準」コースのみ）

洗濯用剤について

■洗濯用剤量の目安

（　）内は「つけおき」コースの場合 /「スピーディ」コースは「標準」コースの約半分 P18

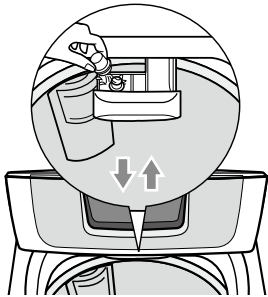
洗濯量の目安	洗剤量表示 スプーン/	キャップ	手動設定水量 AW-80DC	手動設定水量 AW-70DC	合成洗剤 粉末洗剤 20g/水30L	合成洗剤 液体洗剤 20mL/水30L	合成洗剤 液体中性洗剤 40mL/水30L	粉石けん 粉末洗剤 40g/水30L	柔軟仕上剤 20mL/水30L	柔軟仕上剤 6.6mL/水30L（濃縮タイプ）
8kg 7	1.2		62L	60L	約44g	約44mL	約83mL	約83g	約41mL	約14mL
6	1.1				約40g	約40mL	約80mL	約80g	約40mL	約13mL
	1.0				約37g	約37mL	約75mL	約75g	約37mL	約12mL
5	0.9（2.0）				約34g（約74g）	約34mL（約74mL）	約68mL	約68g	約34mL	約11mL
4	0.8（2.0）	3.0	45L	45L	約30g（約74g）	約30mL（約74mL）	約60mL	約60g	約30mL	約10mL
3	0.7（2.0）				約27g（約74g）	約27mL（約74mL）	約53mL	約53g	約27mL	約9mL
	0.6（1.8）				約23g（約69g）	約23mL（約69mL）	約47mL	約47g	約23mL	約8mL
2	0.5（1.5）	1.9	28L	28L	約19g（約57g）	約19mL（約57mL）	約37mL	約37g	約19mL	約6mL
	0.4（1.2）				約15g（約45g）	約15mL（約45mL）	約30mL	約30g	約15mL	約5mL
1	0.3（0.9）				約11g（約33g）	約11mL（約33mL）	約21mL	約21g	約11mL	約4mL
	0.2（0.6）		12L	12L	約8g（約24g）	約8mL（約24mL）	約16mL	約16g	約8mL	約3mL
毛布コース					―――	約44mL	約83mL	―――	約41mL	約14mL

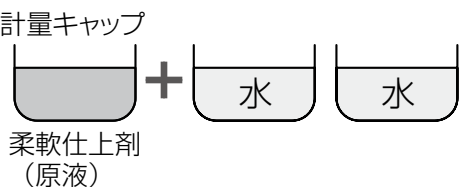
●「標準」「つけおき」「スピーディ」「メモリー」の洗剤量（目安）表示は水量 55L でスプーン 1 杯の使用量に合わせています。また、「ドライ」の洗剤量（目安）表示は水量 30L でキャップ 2 杯の使用量に合わせています。なお、使用量については洗剤の説明書に従ってください。
●粉末洗剤には合成洗剤と粉石けんがあります。粉石けんとは天然油脂によりつくられた洗剤です。洗剤の表示を見て確認してください。
●洗濯物の種類により、水位が異なることがあります。

お願い
- 洗剤は入れすぎないでください。（上表を参考に衣類の量に応じて入れてください。）
  入れすぎると泡があふれ出て、床面を濡らして、思わぬ被害を招くことがあります。
- ふたや操作パネル部に洗剤などをこぼさないようにしてください。こぼしたときは、すぐに拭きとってください。

■柔軟仕上剤を使うとき

使用量および使用方法は、柔軟仕上剤の説明書をよく読んで正しくご使用ください。
運転中は「一時停止」してから入れてください。

- 柔軟仕上剤の使用量は洗剤量表示を目安に柔軟仕上剤投入ケースに入れます。
  最終すすぎで自動的に投入されます。
- 投入ケースは確実に閉めてください。

お願い
- 柔軟仕上剤投入ケースのキャップは確実に押し込んでください。キャップのつばより上までは柔軟仕上剤を入れないでください。入れすぎると洗濯の途中で流れ出てしまいます。
- 柔軟仕上剤を入れたまま長い時間放置しないでください。固まることがあります。P46
- 操作パネル部にこぼさないようにしてください。こぼしたときはすぐに拭きとってください。
- すすぎ給水中に投入ケースを開けると、水がこぼれるので、開けないでください。

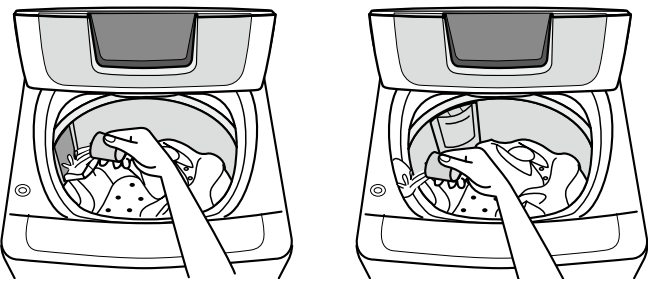
- 投入ケースはサイフォン構造のため、わずかに薄い液が残ることがありますが異常ではありません。
- 濃縮タイプは入りにくいことがあるため、3 倍に薄めてから入れてください。

いつ柔軟仕上剤を入れたらいいの

この間に柔軟仕上剤を入れる　　柔軟仕上剤が入る
給水　洗い　最終すすぎ

- 洗い終わるまでに柔軟仕上剤投入ケースへ入れてください。最後のためすすぎのときに自動的に槽内へ投入されます。

■液体洗剤·漂白剤を使うとき

使用量および使用方法は、液体洗剤、漂白剤の説明書をよく読んで正しくご使用ください。

液体洗剤
- 液体洗剤は「洗剤・漂白剤投入口」へ入れることをおすすめします。
- 「液体漂白剤注入口」へ入れる場合は、注入口に洗剤がこびりつき固まることがあるため、使用量の 3 倍の水に薄めてから入れてください。
- 液体石けんをお使いの場合は石けんカスが出やすいため、定期的に「槽洗浄」コースを行ってください。

液体漂白剤
- 漂白剤を使用するときは、使用量の 3 倍の水に薄めてから「洗剤·漂白剤投入口」か「液体漂白剤注入口」に入れます。
- 直接洗濯・脱水槽に入れたり、洗濯物にかけないでください。変色、布破れの原因になります。
- 予約の時は粉末洗剤を先に入れ、その後に液体漂白剤を入れてください。

粉末漂白剤
- 「洗剤・漂白剤投入口」へ入れてください。

●投入口の位置をかえるとき
- 電源を入れ、ふたを開けたまま脱水のみ設定しスタートします。「E2」表示が出たら、洗濯・脱水槽を手で回して入れやすい位置にし、電源を切ってください。P57

いろいろな洗濯・乾燥

（つづく）

粉石けんを使うとき

粉石けんを使用するときは、あらかじめ溶かしてから使用してください。

●洗濯機を使用して溶かすとき

1 **「標準」コースで水位 28L 洗い 3 分をセットし、洗濯量にあった粉石けんを入れ、（スタート一時停止）を押す** P38

- 粉石けんが溶けたのを確認して、電源を切ります。

2 **電源を入れ直し、洗濯物を入れて、コースを選び水位を設定したら（スタート一時停止）を押す**

●水温が低く粉石けんが溶けにくいとき

- 30℃前後のぬるま湯約 5L を別の容器（バケツなど）に用意し十分かき回しながら（水が少ないと固まることがあります）、粉石けんを少しずつ入れます。

- 粉石けんが固まったり、粒が残ったりしないよう十分溶かしてから洗濯・脱水槽へ入れます。

お願い

- 粉石けんは合成洗剤に比べ、洗濯物に石けんカスが残ったり洗濯・脱水槽が汚れやすくなるので、すすぎ回数を増やすことをおすすめします。よくすすがないと、黄ばみや石けんの臭いがつく原因となります。また、1 ヶ月に 1 度「槽洗浄」コースの運転をおすすめします。P48
- 粉石けんの使用量が多すぎたり、低温の水に直接粉石けんを入れたりすると、洗濯物や糸くずフィルターに洗剤が残ることがあります。

のりづけをするとき

使用できるのり

洗濯機用の化学合成のり（酢酸ビニール系、PVAc）
※それ以外ののりは、故障の原因になる恐れがあるため、使わないでください。

●のりづけできる量：1.5kg 以下

- のりの量は、のりの取扱説明書に表示されている分量を目安にしてください。

●のりづけのしかた

1 **電源を入れ、洗濯物を入れる**

2 **（水位）を押して、水位 45L**

（洗い）を押して、洗い時間 3 分

（脱水）を押して、脱水時間 2 分または 3 分をそれぞれ選ぶ

3 **（スタート一時停止）を押す**

4 **パルセーター（回転板）が回り始めたら、のりを入れてふたを閉める**

- のりづけ終了後は、洗濯・脱水槽についたのりを落とすために「槽洗浄」コースを運転するか、1 番上の水位まで水を入れ、洗い 10 分、脱水 2 ～ 3 分を行ってください。P48

こんな洗濯がしたい

こんな洗濯がしたい	こうすればできます	参照ページ
自動設定の水量を変えたい	自動設定の水量は 5 L または 10 L 単位で設定を変えることができます。	P43
どろ汚れやシミ汚れ、えり・袖口の汚れを予洗いなしでしっかり落としたい	「つけおき」コースをおすすめします。 つけおき時間を長くしたり、ふろの残り湯を使用すればさらに汚れ落ちは良くなります。	P16 P32
衣類の黄ばみ・黒ずみを防ぐには	1 ヶ月に 1 度程度「つけおき」コースを使用していただくと防ぐことができます。	P16
洗濯液を 2 度使いたい	1 度目は汚れの少ないもので、汚れのひどいものは 2 度目に洗いましょう。 1. 1 度目の洗濯物を「洗いのみ」行う。 2. 運転終了後、1 度目の洗濯物を軽く絞りバケツなどに取り出す。 3. 2 度目の洗濯物を入れる。 4. 好みのコースと水位を選び、運転する。 5. 運転終了後、1 度目の洗濯物を洗濯・脱水槽に戻す。 6. 好みのコースで「すすぎ」「脱水」を行う。	P24
もっとすすぎたい	「標準」コースのすすぎよりさらにすすぐにはすすぎ回数を増やしてください。 他のコースでもすすぎ回数の変更はできます。 シャワーすすぎをためすすぎに変更することもできます。	P24 P43
脱水シワを減らしたい	洗濯が終了したらすぐに取り出してください。また、ワイシャツやブラウスなど薄地のものは分けて洗濯し、脱水時間を 1 ～ 2 分に変更すれば、シワを軽減することができます。	P24
風合いよく仕上げたい	柔軟仕上剤の使用をおすすめします。 柔軟仕上剤と洗濯機用の洗濯のりを混ぜて使用するとその割合に応じて、風合を変えることができます。（柔軟仕上剤が多いとやわらかく、洗濯のりが多いとハリのある仕上がりになります。）そのときはのりづけと同じような方法で仕上げてください。	P39
糸くずが付着するのを防ぎたい	糸くずが付着するのを防ぐには、糸くず防止用洗濯ネットを使用したり、糸くずが気になる衣類は分けて洗ってください。	——
色移りを防ぎたい	色落ちしやすいと表示のある衣類もありますが、ジーンズや濃色の衣類は一般的に色落ちしやすいものです。はじめの数回はそれだけ別にして洗ってください。	——

知っていると便利

■設定内容を全て初期状態に戻すには

ふろ水 を押しながら 入 電源(オートパワーオフ) を押す

1 ふろ水を押しながら電源を入れる。

2 **ブザーがピピピッと鳴り、約５秒後に設定解除完了。電源を切る。**
- 記憶している全ての内容が初期の状態に戻ります。

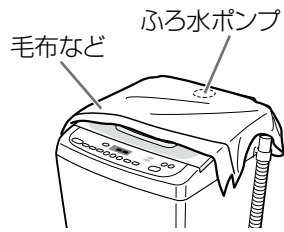
■終了ブザー音を消したいとき

コース を押しながら 電源(オートパワーオフ) を押す

1 コースを押しながら電源を入れる。

2 **ブザーがピピピッと鳴り、約５秒後に設定完了。電源を切る。**
- 終了ブザーが鳴るようにするには同様の操作を再び行ってください。ブザーがピーピピッと鳴ります。
- １度設定すると記憶しています。

■凍結の恐れがあるとき

- 洗濯・脱水槽、排水ホース、給水ホースの水は十分抜いてください。
- ふろ水用給水ホースは、浴槽から出し、ふろ水用給水継手をはずし、ホース内の水は十分抜いてください。
- ふろ水ポンプの内部には常に水が残っています。洗濯機上部全体に毛布などを掛けて保温してください。

■もし凍結してしまったら

給水ホース、ふろ水用給水ホースの場合

40℃以下のお湯につけます。
- 凍結したホースを無理に曲げないでください。破損する恐れがあります。

本体の場合

洗濯・脱水槽にお湯（40℃以下）をパルセーター（回転板）が全部つかるまで入れ、30分程度放置し、パルセーターが手で回ることを確かめてください。

■水位を調節したいとき

■洗濯中に調節する場合　（　）内はAW-70DCの場合

水位を押し、設定したい水位を点灯させる

- 水位を押すと表示は水位が高くなる方向に移動します。
  １番上の水位 62L（60L）のとき水位を押すと、１番下の水位 12L になります。
- １番上の水位 62L（60L）でも水が足りない場合は、水位を２秒以上押し続けると押している間、水が追加されます。

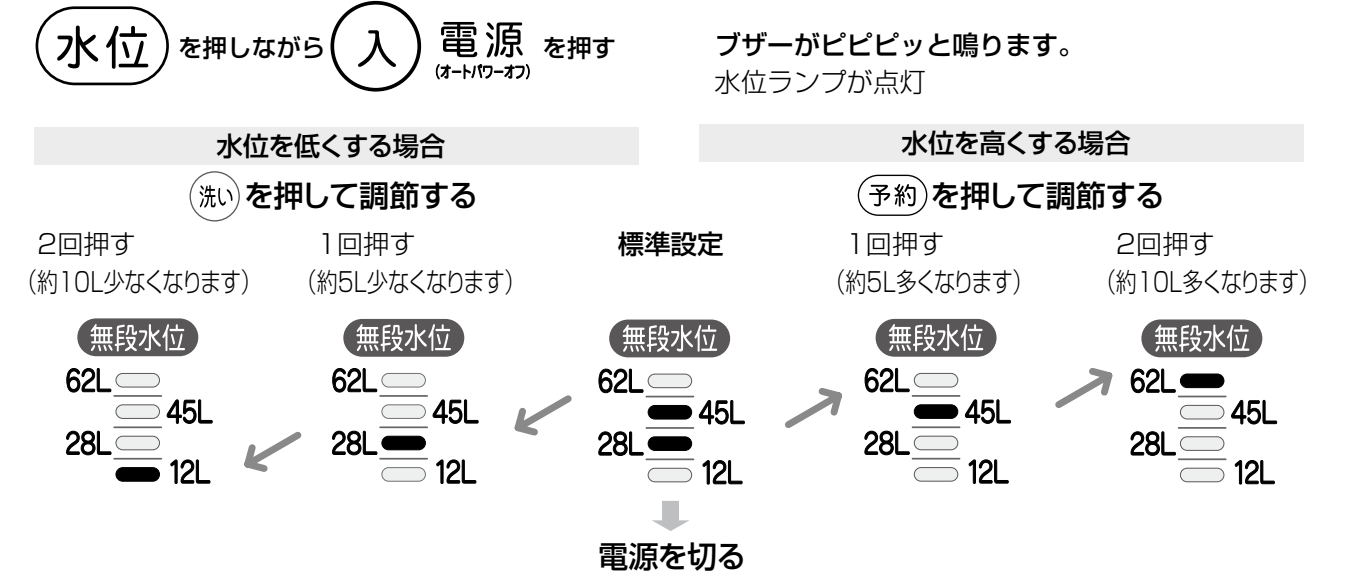
※洗濯物の量に対し水量が多すぎると、水はねしたり、水流が弱くなることがあります。

■自動設定の水位を微調節する場合　パネル表示例：AW-80DC

洗濯量に合わせて水位は自動的に設定されますが、その水位が低いまたは高いと感じる場合は次の方法で調節できます。

●標準設定は中央の２つのランプが点灯します。１度設定すると記憶しています。

水位 を押しながら 入 電源(オートパワーオフ) を押す

ブザーがピピピッと鳴ります。
水位ランプが点灯

■シャワーすすぎをためすすぎにしたいとき

シャワーすすぎがためすすぎになります。

 電源(オートパワーオフ) を押してから を３秒押す

1 **電源を入れる**

2 **すすぎを３秒間押します。ブザーがピピピッと鳴り、約５秒後に設定完了。電源を切る。**
- シャワーすすぎに戻すには、同様の操作を再び行ってください。ブザーがピーピピッと鳴ります。
- １度設定すると記憶しています。

チャイルドロックについて お子様がいらっしゃるご家庭に

チャイルドロックは、洗濯時に幼児が誤って洗濯・脱水槽に落下した場合のことを考え、異常を音で報知すると共に運転を停止し、排水する機能です。

⚠警告

幼児に洗濯・脱水槽をのぞかせない

洗濯機の近くに台などを置かないでください。
洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをしたりおぼれることがあります。

禁 止

チャイルドロックの報知ブザーが鳴った時は、洗濯・脱水槽の中を確認してください。

●チャイルドロックの動作について

- チャイルドロックが設定されている状態で洗濯運転中にふたを開けると、ブザーが鳴り、運転が止まります。その状態が約5秒続くと異常と判断し、洗濯液がある場合は排水します。ブザーは5秒以内にふたを閉めるか、電源を切るか、チャイルドロックを解除するまで鳴り続けます。
- 洗濯運転をふたを開けたままスタートすると、少しの間は給水しますが、一定量水がたまるとブザーが鳴り、5秒過ぎると異常と判断し、洗濯液を排水します。風乾燥運転中は E2 表示が出ます。

■チャイルドロックの設定

（スタート 一時停止）を押し、洗濯機が洗濯運転を始めてから次の操作を行ってください。

（予約）を押しながら（スタート 一時停止）を押す

ピピピッとブザーが鳴りチャイルドロック表示が点灯します。

※ 1度設定すると記憶します。毎回設定する必要はありません。

■チャイルドロックの取り消し

（予約）を押しながら（スタート 一時停止）を押す

ピーピピッとブザーが鳴りチャイルドロック表示が消灯します。

※運転中でも取り消しできます。

■チャイルドロック中に衣類や洗剤を追加するとき

ふたを開け、ブザーが鳴ったまま、すばやく衣類や洗剤を投入して、ふたを閉める。
（ふたが開いていると約5秒後に排水を始めます）

- 5秒過ぎるとふたを閉めても運転は止まっています。チャイルドロックを取り消すか、電源を切り、再度設定し直してください。

ブザー音が気になる場合はチャイルドロックを取り消した後、ふたを開けて衣類、洗剤を入れ、ふたを閉じてチャイルドロックを設定し直す。

- チャイルドロックの設定を忘れずに行ってください。

お手入れ

⚠警告

改造はしない。修理技術者以外の人は分解したり修理しない

火災、感電、けがの原因になります。
修理は、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

分解禁止

お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く

感電やけがをすることがあります。

プラグを抜く

本体各部に水をかけない

感電・ショートすることがあります。

水かけ禁止

⚠注意

電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない

電源プラグを持って引き抜いてください。
感電やショートして発火する恐れがあります。

引っ張り禁止

運転中の洗濯機の下に手などを入れない

回転部があり、けがをする恐れがあります。

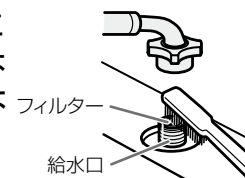
手などを入れない

本体やパネルの汚れは

やわらかい布で拭きとってください。
汚れがひどいときは、台所用洗剤をしみこませた布でふいてください。

台所用洗剤以外の化学雑巾、ベンジン、シンナー、クレンザー、住宅用・家具用合成洗剤などは使用しないでください。変色・傷や破損の原因になります。

給水時、水の出が悪くなったとき

給水口にゴミがつまっていることがあります。給水ホースをはずし、フィルターを歯ブラシなどで掃除してください。

フィルター
給水口

- フィルターがはずれないように注意してください。
  フィルターがついていない、または変形していると故障の原因となりますので注意してください。
- 給水ホースをそのままはずすと水が飛び散りますので、次の手順で水抜きを行ってください。

■給水ホースのはずしかた

1. 水栓を閉じます。
2. 電源を入れ（スタート 一時停止）を押します。
3. （水位）を押し、数秒後に洗濯機本体側の給水口ナットをゆるめてはずします。

ふろ水用給水ホースは

■はずしかたとお手入れ

1. ストレーナーを左の方向に回してはずします。

2. ストレーナーとフィルターに付いたゴミを水中で洗い落とします。

●フィルターが目づまりしたときは販売店でお買い求めください。P59

3. ネットに付着しているごみを、歯ブラシなどで掃除します。

ネット

ネットを破ったり、取りはずしたりしないでください。故障の原因になります。

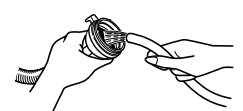
■取り付けかた

フィルターは必ず大きい方（緑）をネット側、小さい方（黒）をストレーナー側に付けてセットし、右の方向に回して取り付けます。

■ホース内部のお手入れ

右記のようにホースの中に水を流し込み、内部のごみを洗い流してください。

※汚れが落ちない場合は、1L の水に台所用洗剤を約20mL 入れて溶かし、その中にふろ水用給水ホースを約1時間つけ込んだ後水洗いしてください。

（つづく）

糸くず取りネットは

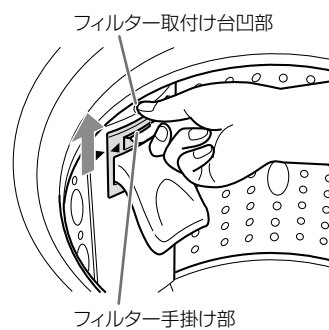
お洗濯のつど、きれいにしてください。

糸くずがたまったまま使用すると、ネットが破れやすくなり、また糸くずが取れにくくなります。

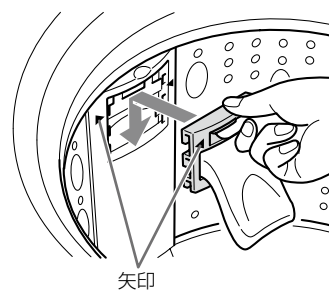
- 糸くず取りネットは消耗品です。ネットが破れたときは販売店でお買い求めください。P59

フィルター上・中

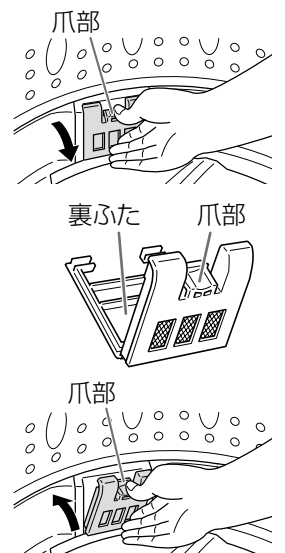
■はずしかた

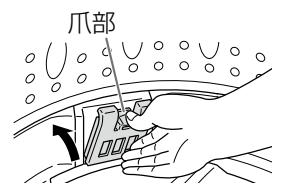
フィルター取り付け台凹部に指をかけ、フィルター手掛け部を持って指で持ち上げてはずします。フィルター上面に指を掛けた場合、指をはさむ恐れがあります。

■取り付けかた

「上側」と書いてある方を上にして、フィルター取り付け台とフィルターの矢印（▶）の位置に合わせ、フィルター取り付け台にセットし、カチッと音がするまで下に押し下げます。

※イラストはフィルター上ですがフィルター中も同様にはずしたり取り付けてください。

フィルター下

■はずしかた

爪部に指を奥まで入れて、下に押さえながら手前に引きます。
フィルターの裏ふたを開き、たまった糸くずを掃除してください。

■取り付けかた

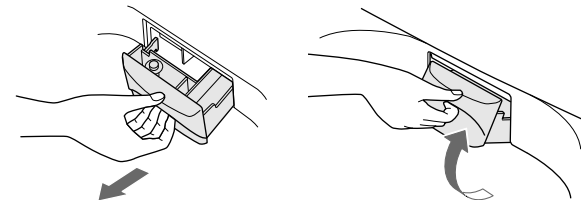
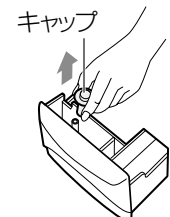
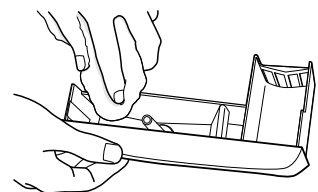
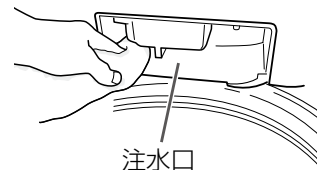
フィルターの爪部を上にし、フィルターの下部をフィルター取り付け台にはめ込んでカチッと音がするまで、押し付けます。

洗剤･漂白剤投入口は

洗剤などが残っている場合はふき取ってください。

柔軟仕上剤投入ケースは

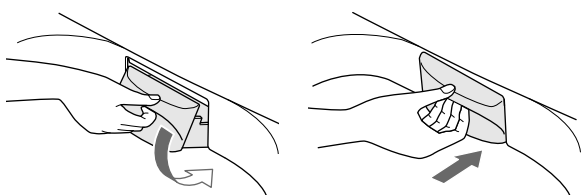
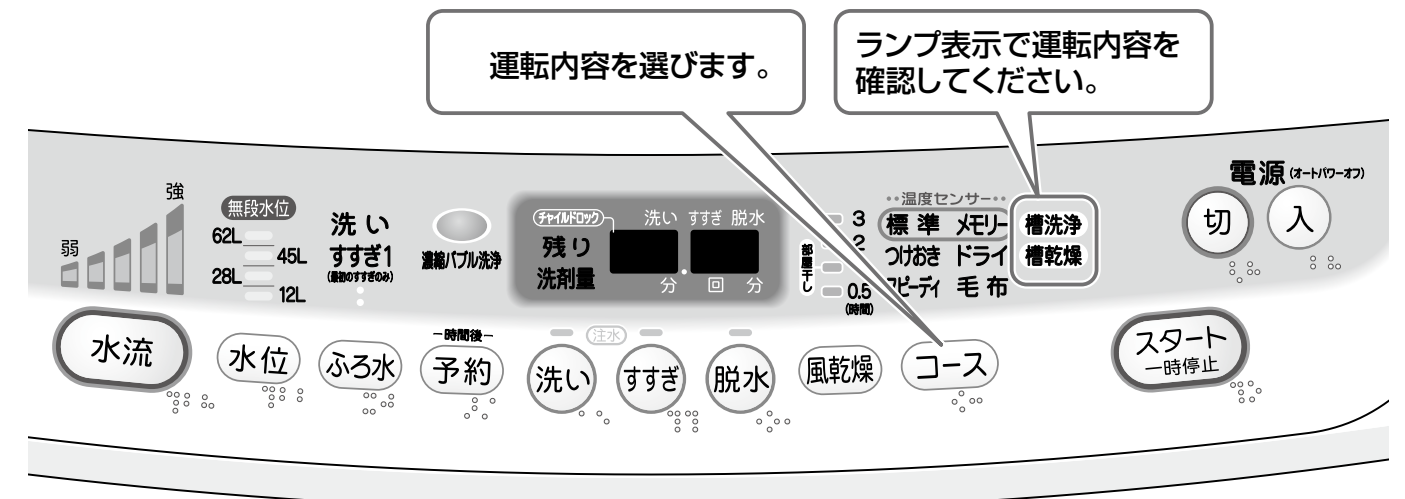
ケースをはずして洗ってください。また注入口の汚れは拭きとってください。

■はずしかた

1 柔軟仕上剤投入ケースを手前に引き、上に持ち上げ、はずします。

2 柔軟仕上剤投入ケースのキャップをはずします。

3 柔軟仕上剤投入ケースを水洗いします。汚れていたら、ぬれた布などで掃除してください。

4 注水口をぬれた布などで掃除してください。

■取り付けかた

1 柔軟仕上剤投入ケースのキャップを取り付けます。
キャップは必ず取り付けてください。キャップを取り付けずに運転すると柔軟仕上剤が投入されません。

2 はずすときと同様に斜めに持ち上げ、取り付けガイドに合わせて奥に押し込みます。

取り付けガイド

洗濯・脱水槽のお手入れ

■洗濯・脱水槽を乾燥させたいとき

槽乾燥コース

- 洗濯終了後に「槽乾燥」運転を行うと、洗濯・脱水槽の湿気を取り除くことができ、黒カビの発生を抑えることができます。週に 1 度程度行ってください。

※衣類は入れないでください。

1 **電源を入れる**

2 **（コース）を押し、「槽乾燥」を選ぶ**

3 **ふたを閉め（スタート 一時停止）を押す**

- 約 30 分間、高速で回転しながら風を引き込んだり、パルセーター（回転板）を回転させたりして、洗濯・脱水槽を乾燥します。

お願い

- 洗濯・脱水槽の黒カビの発生は、使用環境によって異なります。
- 1 度付いてしまった黒カビは「槽乾燥」運転で取り除くことはできません。定期的に「槽乾燥」「槽洗浄」を行うことをおすすめします。P48

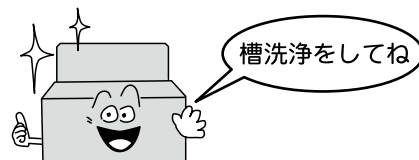
■洗濯・脱水槽を掃除したいとき

槽洗浄コース

汚れや水質により洗濯・脱水槽に汚れが付着し、においや排水不具合の原因になることがあります。また、付着した汚れが洗濯中にはがれ洗濯物を汚すことがあります。右記の場合などは、1ヶ月に1回程度槽洗浄を行ってください。また「のりづけを行った」場合は洗濯・脱水槽に付着したのりを落とすために「槽洗浄」を行ってください。

- 粉石けんを使用している。
- 洗剤を洗剤量表示より多めに入れている。

槽洗浄の行程

※1 低い水位から順番に水をためながらパルセーター（回転板）が回転します。ふろ水の場合は、若干動作が異なります。
※2 排水しながら脱水します。

1 電源を入れる

2 （コース）を押して「槽洗浄」を選ぶ

▶ 必要に応じて（ふろ水）を選ぶ P32

3 （スタート 一時停止）を押す
- 行程は表示されません。コースランプが点滅します。

4 パルセーター（回転板）が回り始めたら塩素系漂白剤を約 300mL 入れる
- 最初の給水時に入れてください。
- 衣類は入れないでください。

5 ふたを閉める
- ふたを開けたまま運転すると、脱水やすすぎの前で運転が止まります。

槽洗浄終了 ● ブザーで終了をお知らせ。

- 連続して槽洗浄を行わないでください。
- 洗濯・脱水槽の汚れがひどい場合は別売の洗濯機専用の洗濯槽クリーナー塩素系をご使用ください。使用方法は洗濯槽クリーナーの説明書に従ってください。P59

ステンレス槽のさび（もらいさび）は

クリームクレンザーをスポンジか布につけて、さびを取り除いてください。
- 金属たわしなどは洗濯・脱水槽を傷つけ、さびやすくなりますので使用しないでください。

ステンレス槽はさびにくい性質がありますが、万一のさびの発生を防ぐため、次のことをお守りください。

- ヘアピンなどのさびやすい鉄製品を洗濯・脱水槽に入れたままにしないでください。
- 断水後は鉄さびを多く含んだ水が出て鉄さびが付着することがあります。きれいな水が出るようになってから使用してください。

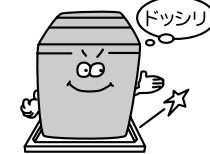
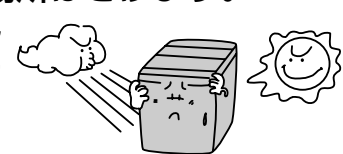
据え付け

正しく設置しないと振動や騒音が大きくなったり途中で運転が止まる原因になります。
※別紙の「据え付け時のお願い」をごらんください。

⚠警告

浴室や風雨にさらされる場所には設置しない
感電や漏電による火災の原因となります。
水場での使用禁止

据え付け場所の選びかた

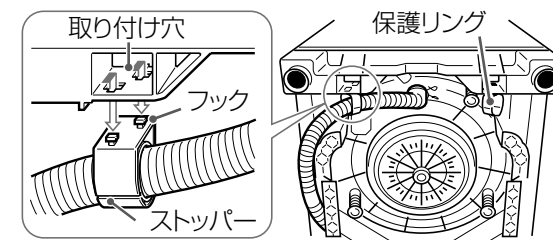
しっかりした水平な床に据え付けます。
- ブロックや角材・レンガの上など不安定な所には据え付けないでください。振動や騒音が大きくなり危険です。防水パンをご使用ください。

直射日光のあたる場所はさけます。
- プラスチック部品の色や形が変わることがあります。

冬期凍結するおそれがある場所はさけます。

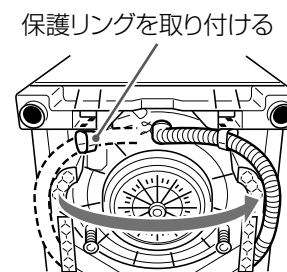
据え付けに必要な寸法を確認します。本体は背面や左右の壁から 5cm 以上離します。（水栓からも 5cm くらい離してください。）
- 異常な振動や音を防ぐためです。

排水ホースの付け換え

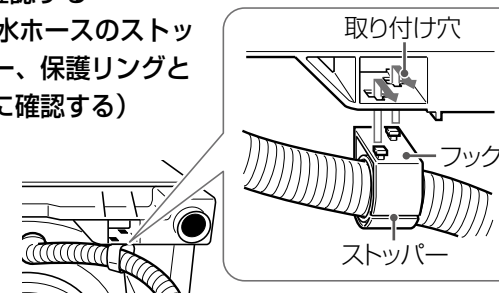
工場出荷時は排水ホースは向かって右側にセットされています。左側の場合は下記手順で付け換えてください。

1 本体の前面が下になるようにダンボールなどの上に倒す

2 ストッパーを奥側（洗濯機上方側）へ押し上げ、台板からはずし、ホースをはずす

3 保護リングも同じ手順ではずす

4 ホースを洗濯機左側にし、ストッパーを台板の取り付け穴にはめ込み、手前に引く

5 3 にてはずした保護リングを反対側の取り付け穴にはめ込み、手前に引く

6 フックが取り付け穴 2 箇所にかかっていることを確認する
（排水ホースのストッパー、保護リングともに確認する）

取り付け穴
フック
ストッパー

7 付け換え後に必ず試運転を行い、水もれや異常音が発生しないか確認する
- ストッパーをホースからはずしたり位置を変えないでください。
水漏もれや異常音の原因となります。

（つづく）

⚠注意

洗濯機底面から手を押し込まない

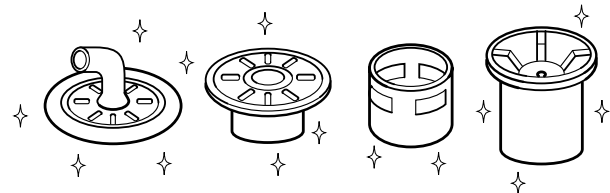
けがをする恐れがあります。別売の脚キャップの取り付けなどは側面底部をさけ、指定の方法で行ってください。

押し込まない

据え付ける前に

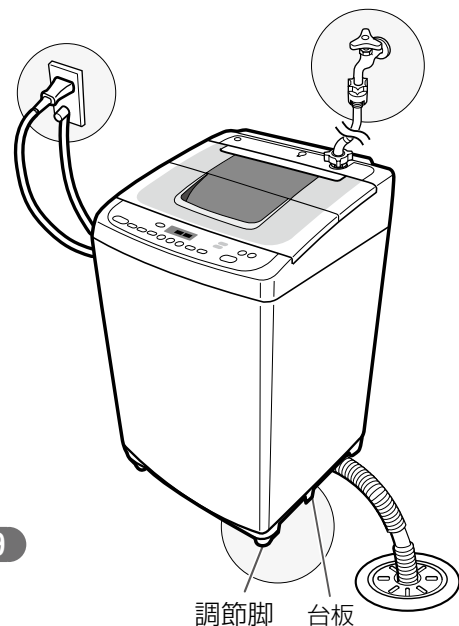
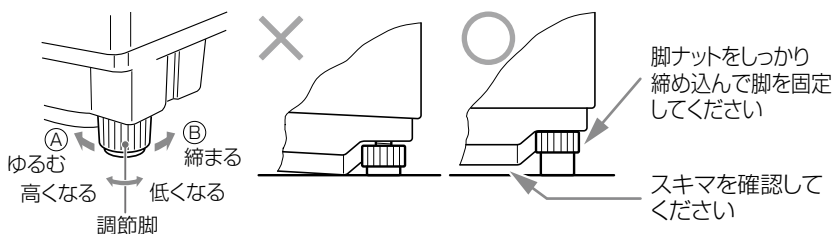
■排水口の清掃

洗濯機を据え付ける前に排水口の位置の確認と、清掃をしてください。

排水口には糸くずや汚れがたまりやすいものです。放置しておくと排水のエラーや悪臭の原因になります。
洗濯機を据え付ける前に排水口の清掃をしてください。

据え付けかた

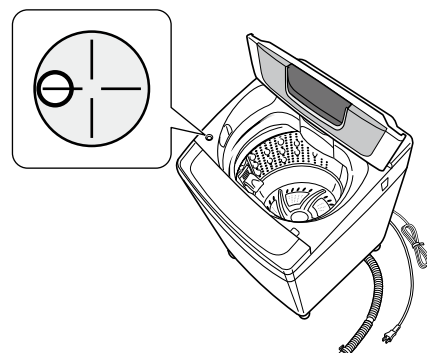
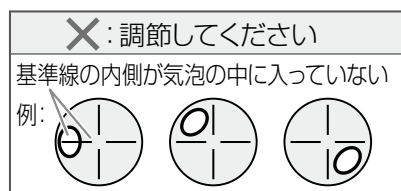
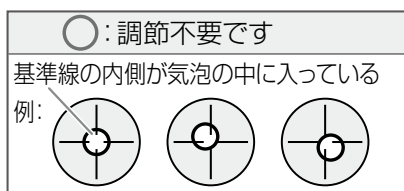
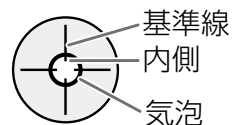
脚の調節は、本体上部を支えながら行ってください。
本体底部は持たないでください。

1 ガタつかないよう脚を調節する

※調節した後は必ずナットをⒷに回してしっかり固定してください。また、本体前側の底部が床に当たらないように調節してください。当っていると振動や異常音の原因になります。

2 水準器の気泡の位置を確認する

- 水準器にある４本の基準線の内、その内側が１本も気泡の中に入っていない場合は、別売の脚キャップで高さを調節してください。P59
- 脚キャップは、本体の固定脚に下からはめ込んで取り付けます。調整脚には取り付けできません。

※水準器は、真上から見てください。

○：調節不要です
基準線の内側が気泡の中に入っている
例：

✕：調節してください
基準線の内側が気泡の中に入っていない
例：

3 水準器の気泡の位置に応じて、固定脚に別売の脚キャップを取り付ける（調節脚も合わせて調節します）P59

- 右側の脚に別売の脚キャップを取り付けます（調節脚を回して高さ調節します）。

※詳しくは別添付の据え付け時のお願いをごらんください。

（例）洗濯機が右側に傾いている場合

⚠警告

アース線が取り付けられているか確認する

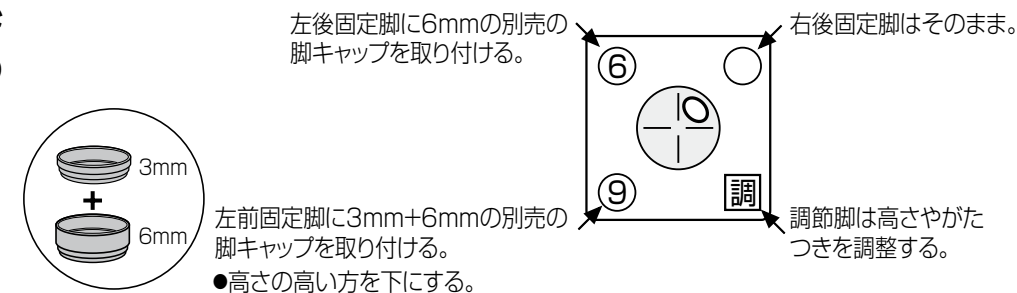
故障や漏電のときに感電する恐れがあります。
アース線の取り付けは、電気工事店または販売店に相談してください。

基準線の内側が気泡に入っていない場合

水準器の気泡の位置に応じて、固定脚に別売の脚キャップを取り付け、調節します。P59
（調節脚も１の手順に従い、合わせて調節します。）

- 気泡が片寄っている方向が高くなっていますので、その反対側の脚を高くするように調節してください。

■下表の見かたおよび別売の脚キャップの取付方法

左後固定脚に6mmの別売の脚キャップを取り付ける。
右後固定脚はそのまま。
3mm
＋
6mm
左前固定脚に3mm+6mmの別売の脚キャップを取り付ける。
●高さの高い方を下にする。
調節脚は高さやがたつきを調整する。

調節方法例 ／ 水準器の気泡の方向	※○印の中の数字に合う別売の脚キャップを脚に取付けてください。（調節脚については回して調節してください）※下表は水準器の気泡が基準線より約1mm離れた場合のものであり、これ以上はみ出している場合はまず、板などを敷いて傾きを少なくしてから調節してください。			
1 気泡の位置が水平、垂直方向の場合（後面／左／右／前面）	脚キャップ3mm+6mm	脚キャップ3mm+6mm	脚キャップ3mm+6mm 2個	脚キャップ3mm+6mm 2個
2 気泡の位置が水平、垂直方向に対して斜めになっている場合（後面／左／右／前面）	脚キャップ6mm 2個	脚キャップ6mm／脚キャップ3mm+6mm	脚キャップ6mm 脚キャップ3mm／脚キャップ3mm	脚キャップ6mm 脚キャップ3mm+6mm

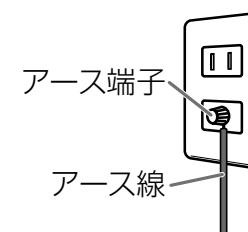
■調整後

洗濯機の対角を押え、がたつきがないか確認してください。

- 基準線の内側に気泡に入っていても、がたつきがあると振動が大きくなったり、異常音が出たりします。がたつきがある場合は、再調節してください。

アース線の取り付け

感電事故防止のためにアース線を取り付けてください。
アース線を取り付けるときは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で接続してください。

- 次のようなところにはアース線を接続しないでください。
（法令等で定められています）
ガス管、電話線や避雷針、水道管

アース端子がないときは

販売店・電気工事店にご依頼ください。法令により、電気工事士によるＤ種接地工事が必要です（費用は有料です）。

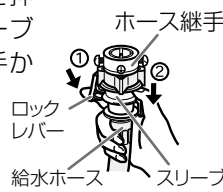
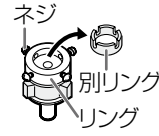
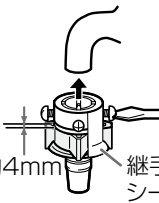
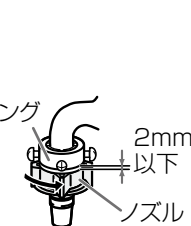
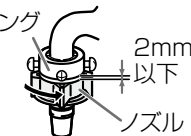
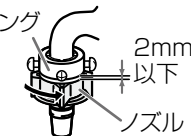
⚠注意

温水を使用する場合 50℃以上のお湯は使用しない

プラスチック部品の変形や傷みにより、感電や漏電の恐れがあります。

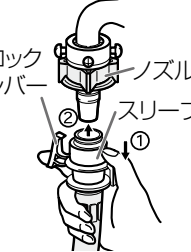
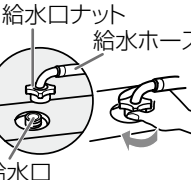
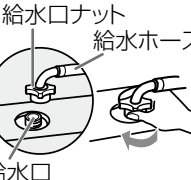
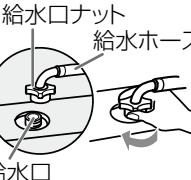
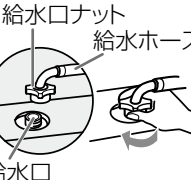
熱湯使用禁止

洗濯の前に水栓を開いて、給水ホースの接続部分の緩みや水もれのないことを確認する

ねじやホース接続などの緩みがあると、水もれして思わぬ被害をもたらします。

水もれ確認

給水ホースの取り付け

確実に取り付けないと水もれの原因になります。ホース継手は付属品のホース継手を使用してください。ワンタッチ給水栓ジョイントがすでに水栓に取り付けられている場合は、必ず別売の「給水栓ジョイント」（CB-J6 ）に交換してください。交換しないと給水ホースが外れて、思わぬ被害を招くことがあります。

※取り付けが確実にできなかったり、水もれが発生する場合は、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。P60

■ホース継手の取り付け

1 給水ホースのロックレバーを押し①そのままの状態でスリーブを引き下げて②、ホース継手からはずします。

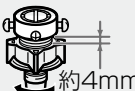
2 蛇口の直径を確認します。
- 蛇口が大きいときはネジをゆるめて別リングをはずします。

3 ホース継手の４本のネジをゆるめ、蛇口に押しあてます。

4 ネジ４本を均等に締め付けます。このときノズルとリングのすき間が約 4mm であることを確認します。
- 壁側になるネジ１本を前もって調整しておくと取り付けやすくなります。

5 継手シールをはがし、ノズルを矢印方向へ回して、しっかり締め付けます。

6 ノズルとリングのすき間が 2mm 以下になっているかを確認します。

- ノズルとリングのすき間が広いと水もれの恐れがあります。
- 使用中水もれした場合は、さらに締め付けてください。
- ネジやノズルをさらに締め付けたり、付け直しても不具合なときは、ホース継手を取り換えてください。
- 引っ越しなどで再び継手を取り付ける場合は、ノズルとリングのすき間が約 4mm になるようにノズルをゆるめてから、上記内容に従って取り付けてください。水もれを防ぐためです。

■給水ホースのつなぎかた

1 スリーブを引き下げたまま、給水ホースを差し込みます。

2 スリーブを離し“パチン”と音がするまで押し上げます。

3 ロックレバーがノズルに掛かっていることと、ホースを下に引いても抜けないことを確認します。

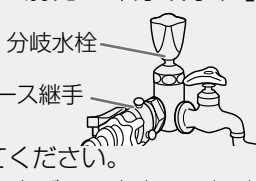
4 給水ホースの先についている給水口ナットを洗濯機本体の給水口にしっかり締め付けます。

5 水栓を開き水もれがないか確認する。

- １度水を通してからホースをはずすと水が飛び散ります。P45
- 給水ホースの延長は別売の「給水延長ホース」を使用してください。P59

■水栓の形状

横水栓が適しています。

- 自在水栓、万能ホーム水栓、ワンタッチ給水栓に取り付けの場合は別売の「給水栓ジョイント」（CB-J6）を使用してください。
- 緊急止水弁付洗濯機用水栓で、一部当社継手と合わないものがありますので確認してください。
- 洗濯機専用水栓の設置には、別売の「分岐水栓」（JB-11）の利用をおすすめします。P59
- 給湯設備には取り付けないでください。
- 水栓は洗濯終了後、必ず閉じてください。
- 水栓が合わない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

排水ホースの取り付け

排水ホースは洗濯機右側下部より引き出してください。

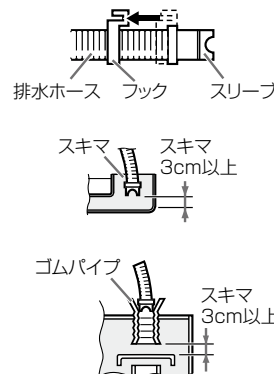
※詳しくは別添の「据え付け時のお願い」をご覧ください。

排水口には糸くずがたまりやすいものです。放置しておくと排水のエラーや悪臭の原因になります。

■排水口への取り付け

- 排水ホースを排水口に差し込むときは、フックをずらします。

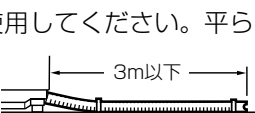
- ホースの先にスキマをもたせます。ホースを途中で切るときは、段部を切った後、先端にスリーブを差し込んでください。

- 防水パンの場合、ゴムパイプの先にスキマをもたせてください。

■排水口が洗濯機の下にあるとき

そのまま使用するとホースに穴があき、水もれします。必ず別売の「真下排水パイプ」（THP-2　長さ 0.2m、THP-3　長さ 0.4m）をご使用ください。P59

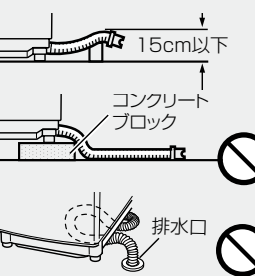
「真下排水パイプ（THP-2,THP-3）」は洗濯機の左右側面または後部から使用してください。前部からは使用できません。

■排水ホースの延長

- 別売の「排水延長ホース」を使用してください。平らな場所で 3m まで延長することができます。
- ホースは水が流れやすいようにしてください。P59

■糸くずフィルターボックスの取り付け

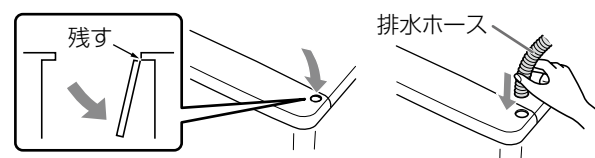
- 排水口の糸くずが気になるときは、別売の糸くずフィルターボックス（THB-100）を使用してください。排水口のつまりを防ぎます。

お願い

- 敷居や排水ホースが高いと排水できないことがあります。
- ホースのこすれに注意してください。またホースを洗濯機の下に入れないでください。ホースに穴があき、水もれの恐れがあります。

衣類乾燥機とセットで使うとき

衣類乾燥機の取扱説明書に従って据え付けてください。凍結したり、ホースがつぶれていると排水できないので、衣類乾燥機のご使用前に確認してください。

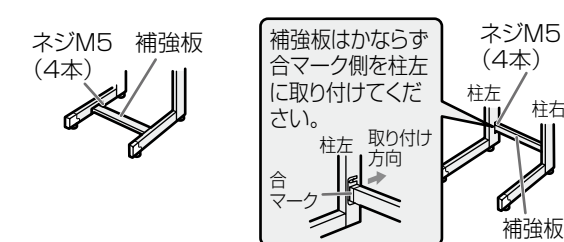
■除湿乾燥機の排水ホースを接続する場合

乾燥機用排水口を押して内側へ落とし込みます。除湿乾燥機の排水ホースを３山以上回しながら押し込みます。差し込みが不十分だと乾燥機の水蒸気が結露することがあります。

お願い

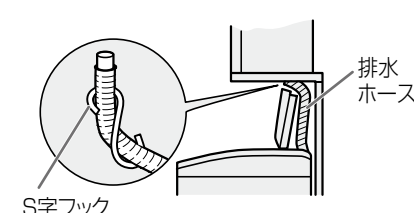
ホースが長すぎる場合は適切な長さに切ってください。

■床置きのドライヤースタンドを使用するとき

補強板を必ず後側に取り付け直してください。

後側に取り付けられないものは台板の切り欠き部（凹部）に補強板がくるように洗濯機本体を設置してください。

■衣類乾燥機の排水ホースが洗濯機のふたにあたるとき

別売の「乾燥機用Ｓ字フック」を排水ホースにセットしてから衣類乾燥機の排水口に入れます（一部の衣類乾燥機には付属されています）。

P59

こんなときは故障ではありません

行程	状　態	理　由
運転前	初めて使用するとき 排水ホースから水が出る	●工場の性能テスト時の残水です。
	運転がすぐにスタートしない 洗濯・脱水槽とパルセーターが動く	●クラッチを切り換える動作です。
洗い	給水前・給水中に パルセーターが回る	●給水前→洗濯物量の検知をしています。 ●洗い給水中→効率よく洗剤を溶かしています。
	洗濯途中で給水する	●濃縮バブル洗浄サインが点灯していると低い水位から水を追加しながら洗います。 ●洗濯中に水位が下がると、自動的に水が入ります。
	ブザーが鳴り、洗濯液が排水された	●チャイルドロックが設定されていて、ふたを開けたまま運転したためです。 P44
	ふろ水利用を選んだのに水道水が給水される	●ふろ水給水の前にふろ水ポンプへ呼び水を入れるため、水道水を約 15 秒～45 秒給水します。
	洗濯物の量に対する水量が合っていない	●濃縮バブル洗浄は少ない水量で水を追加しながら洗うため、はじめは水が少なくみえます。水位表示が点滅している場合は、まだ給水が終わっていません。 ●水量は洗濯物の重量で決まります。化繊などが多いと軽く、ぬれたものが入っていると重いとセンサーが判断します。合っていない場合は洗濯物の量に合わせ水位を調節してください。いつも少ないあるいは多いと感じる場合は、自動設定を微調整することが出来ます。 P43
すすぎ	最終すすぎ水に にごりがある	●洗剤の中のゼオライト成分が主で洗剤分ではありません。気になるときはすすぎ回数を増やすか、シャワーすすぎをためすすぎにしてください。 P43
	すすぎからスタートすると水が入ってこない	●洗濯・脱水槽内に水がないときは衣類に含まれている水や洗剤分を出すために脱水から始まります。脱水後に給水します。（洗濯・脱水槽内に水があるときは排水から始まります。）
	シャワーすすぎなのに ためすすぎになる 水位を変更すると すすぎの回数が変わる	●28L より少ない水位ではシャワーすすぎではなく、ためすすぎになります。 ●シャワーすすぎの前の脱水で洗濯物が片寄っているとためすすぎになります。 P9
脱水	脱水したのに よくしぼれてない	●衣類の種類により脱水性能が変わります。 もう少し、しぼりたいときは「風乾燥」を 0.5 時間（30 分）または 1 時間行ってください。 P34
	脱水運転が始まらない 電源が入らない	●脱水中にふたをあけたり、一時停止して 30 分以上たってから再スタートさせたときは、排水弁が開くまで脱水運転が始まりません。また、停止後すぐにスタートさせるときは、安全のため少し休止時間があります。なお、脱水中に電源を切ると洗濯・脱水槽の回転が止まるまで電源は入りません。
	脱水の途中で 突然給水したりすすぎになる 洗濯時間が長くなる	●洗濯物が片寄ると、安全スイッチが働き片寄りを自動修正します。ためすすぎによって衣類の片寄りをほぐしたあともう一度脱水します。 また、粉石けん使用時等で排水経路が汚れたときも同様の症状になります。 ※上記修正を 2 回繰り返しても直らない場合は「E31」または「E32」と表示しブザーが鳴ります。 P57
	脱水中にふたを開けるとブザーが鳴る	●安全のため、洗濯・脱水槽が止まるまでブザーが鳴り続けます。

行程	状　態	理　由
その他	残時間表示が途中で変わる 仕上がり時刻を過ぎているのに 運転が終わらない	●表示された残り時間は目安です。所要時間は、水圧、排水状態、センサー検知によって時間が変わることがあります。
	コースボタンを押しても「標準」コースのまま	●濃縮バブル洗浄サインが消灯になっていませんか。 このときの「標準」コースは、洗いの始めに設定水位まで給水します。
	濃縮バブル洗浄サインが点灯していない	●「ドライ」「毛布」「槽洗浄」コースは濃縮バブル洗浄を行いません。 ●「標準」コースになっている場合はコースボタンを押して一巡させてください。 P15 P58
	オートパワーオフしない	●エラー表示などがでていませんか。表示を確認してください。 P57
	洗濯物に汚れが付着した	●粉石けんや液体石けんを使用していませんか。 P40 粉石けんや液体石けんは、洗濯・脱水槽に汚れが蓄積しやすく、洗濯中に洗濯物を汚すことがあります。 ●のりづけ後に洗濯・脱水槽を洗っていますか。 P40 洗濯・脱水槽を洗わないとのりが付着したままになり、それがはがれて洗濯中に洗濯物を汚すことがあります。 ※以上のようなときは「槽洗浄」コースで洗濯・脱水槽を掃除してください。 P48
	洗剤が衣類や糸くずフィルターに残る	●水温が低い（10℃以下）と洗剤が溶けにくくなります。化繊など水に浮きやすい衣類やジーンズのように生地が厚く堅いものは洗濯・脱水槽の上部にあると洗剤が残りやすくなるので、下の方に入れてください。 P11 洗剤残りが気になる場合は、すすぎ回数を増やしたり、ふろの残り湯を利用するなどしてください。
	排水中ゴボゴボと音がする	●水に空気が混ざり合う音です。洗濯機の排水経路から出ている音で異常ではありません。
	“コン”“カチン”と音がする 電源を入れたときや運転中に音がする	●電源を入れたときに“コン”と音がしますが異常ではありません。 ●「洗い」または「脱水」への切り換え時、風乾燥運転中に“カチン”と音がしますが故障ではありません。
	鉄さびを多く含んだ水が出る	●断水した後は、水がきれいになるのを待ってから使用してください。鉄さびを多く含んだ水で洗濯すると洗濯物が黄ばむ場合があります。白い洗濯物に鉄さびが付着したときは、市販の還元型漂白剤（ハイドロハイターなど）をお使いください。色柄の場合は使用できません。
	ラジオに雑音が入る テレビに線が入る	●テレビやラジオから 3m 以上離してください。
	操作パネル部分が熱を持つ	●電子部品の放熱作用によるものです。

お困りのときは

「パネル部の表示がおかしい」「途中で止まる」「操作ボタンを押しても動作しない」ときは、外部からの雑音や妨害ノイズの影響を受けている場合があります。電源プラグを抜き、再び差し込んで動作を確認してください。

⚠警告

改造はしない。修理技術者以外の人は分解したり修理しない

- 火災、感電、けがの原因となります。
- 修理は、お買い上げの販売店または、東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

こんなときは	調べるところ
運転しない	●停電していませんか。 ●ご家庭のヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。 ●電源プラグはきちんと差し込まれていますか。 ●電源は「入」を押しましたか。 ●スタート／一時停止ボタンは押しましたか。 ●予約中ではありませんか。P22
水もれ	点検してください ●水栓の形状は適していますか。 ●ホース継手のネジやノズルがゆるんでいませんか。 ●給水口ナットが傾いていたり、締付がゆるんでいませんか。 ●給水口にゴミがつまっていませんか。 ●付属品と異なるホース継手を使用していませんか。 ●排水ホースがはずれたり、破れていませんか。 ●排水ホースは正しく付け換えられていますか。 給水口ナット P52 継手 P52 排水ホースはずれ P53
異常音が出る 振動が大きい	●洗濯機が傾いていたりガタついていませんか。 据え付けが不安定な場合は脱水の振動や音が大きくなります。P50 ●電源コードやアース線、給水ホースが洗濯機に当っていませんか。 ●台板が床に当たっていませんか。脱水の振動で音が大きくなります。 ●洗濯物が片寄っていませんか。洗濯物が片寄っていると、洗濯・脱水槽が外箱に当たったり、脱水や乾燥のときの振動が大きくなります。 ●マッチ棒、ヘアピン、金属物と一緒に洗っていませんか。 ●排水ホースのストッパーを台板からはずして使用していませんか。 排水ホースのストッパーが台板にしっかり固定されていますか。 ●排水ホースを真下排水パイプを使用せずに、直接排水口にいれていませんか。 ●排水ホースは正しく処理されていますか。 長すぎる場合は段部を切り、先端にスリーブを付け直して使用してください。P43
柔軟仕上剤が流れ出てしまう	●柔軟仕上剤投入ケースのキャップのつばの上まで柔軟仕上剤を入れていませんか。 入れすぎると洗濯の途中で流れ出してしまいます。
ふろ水が減っていない ふろ水を給水しない	●浴槽の中に残り湯はありますか。 ●ふろ水ボタンを押して、ふろ水利用の設定をしましたか。 ●ふろ水用給水継手はふろ水給水口に確実に差し込まれていますか。P32 ●ふろ水用給水ホースがつぶれていたり、穴が開いていませんか。 ●ふろ水用給水ホースフィルターの先端が水より浮いていませんか。 ふろ水用給水ホースフィルターの目詰りを点検し、確実に沈めてください。P45 ●ホースがたるんでいたり、ホースの最高点まで高さが 1.5m 以上ありませんか。 1.5m以下　できるだけたるませない
ふろ水用給水ホースが縮む	●ふろ水用給水ホースフィルターの目詰りを点検してください。P45

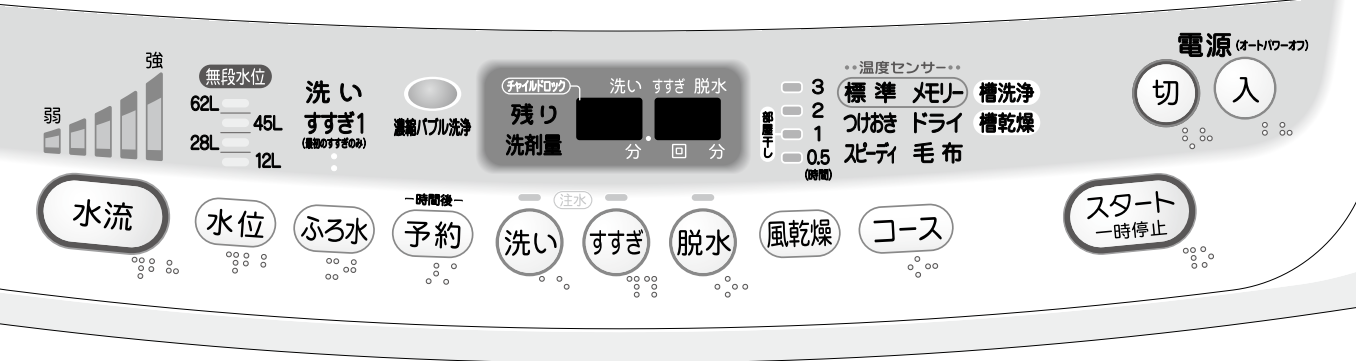
表示部にこんな表示が出たら

表示	調べるところ	
E 1	**排水ホースに次のような異常がありませんか?** ●排水ホースは正しく取り付けてありますか。 ●排水ホースを倒してありますか。 ●凍結していませんか。 ●排水ホースがつぶれていませんか。 ●排水ホースの先端のスリーブが水につかっていませんか。 ●排水ホースや排水口に砂やどろ、糸くずなどがつまっていませんか。	➡●点検後ふたを一回開閉し、（スタート一時停止）を押してください。
E 2	●ふたが開いていませんか。	➡●ふたを閉めてください。
E 31	●洗濯物が片寄っていませんか。 ●洗濯機がガタついたり、傾いた床面に置いていませんか。	➡●洗濯物の片寄り、洗濯機のガタつきを直したあとふたを閉めてください。
E 32	● E 1 と同じ症状がありませんか。→ E 1 へ ● E 31 と同じ症状がありませんか。→ E 31 へ	
E 5	●水栓が閉じていませんか。 ●水道が凍結したり断水していませんか。 ●給水口の網にごみがたまっていませんか。 （極端に水道水圧が低い（毎分約3L以下）場合、「E5」表示が出ます）	➡●点検後ふたを一回開閉し、（スタート一時停止）を押してください。
E P	●ポンプが凍結していませんか。 （凍結していない場合は修理を依頼してください）	➡●電源を入れ直し、水道水給水で行ってください。
E c1　E c3 E c5　E c6	●洗濯物を入れすぎていませんか。 ●洗濯物の量に対して水位が低く設定されていませんか。	➡●電源を入れ直し、洗濯物を減らしたり、水位を設定し直してから（スタート一時停止）を押してください。
A 「A」を表示しています	●風乾燥運転するのに洗濯･脱水槽内に水が入っていませんか。P34	➡●電源を入れ直し、排水･脱水を行ってから風乾燥運転を行ってください。
F	●洗濯物を入れすぎていませんか。 ●洗濯物がからんでいませんか。	➡●洗濯物を減らしたり、ほぐして入れ直してから（スタート一時停止）を押してください。

※上記以外の表示や点検しても直らない場合は、電源プラグを抜き修理を依頼してください。

点字および操作音について

■点字

- 操作ボタンには点字を付記しています。一部省略文字になっています。
- カタカナで記載しているのが点字内容です。

水流	水位	ふろ水	予約	洗い	すすぎ	脱水	コース	スタート	切	入
ス・イ・リ	ス・イ・イ	フ・ロ	ヨ・ヤ	ア・ラ	ス・ス	ダッ	コ・ー	ス・タ	キ・リ	イ・リ

■操作音

ボタンを押すとブザーが「ピッ」と鳴ります。

- 1 回押すごとにブザーが「ピッ」と鳴り、設定が順送りされます。
- 起点に戻ると「ピー」と長めの音になります。

各ボタンの起点は次のようになります。

ボタン	水流	水位	ふろ水 予約 洗い すすぎ 脱水	風乾燥	コース
起　点	強	1 番上の水位	設定なしの状態 （つけおきコースのすすぎはすすぎ 2 回設定の状態）	0.5 時間	標準 （濃縮バブル洗浄点灯時）

仕様

本　体　（ ）内は AW-70DC の場合

種類	全自動電気洗濯機	標準洗濯容量	8.0（7.0）kg［乾燥時の布の質量］
電源	AC100V　50Hz-60Hz 共用	標準脱水容量	8.0（7.0）kg［乾燥時の布の質量］
電動機の消費電力	洗濯時　520W（515W）	標準水量	高水位 62L（60L）
		標準使用水量	125L（120L）
外形寸法	幅 600mm ×奥行 569mm ×高さ 960mm	水道水圧	0.03 ～ 1MPa［0.3 ～ 10kgf/cm²］
製品の質量	41kg	洗濯方式	うず巻式

ポンプ（本体に内蔵）

電源	AC　100V	揚水量	12L/ 分 （実揚程 1m、ホース 4m のとき）
消費電力	40W		

別売部品

ご購入の際は、お買い上げの販売店および東芝家電ご相談センターにご相談ください。P60

［標準価格は2006年7月現在・税込み］

こんなときに	部品名		部品コード・型名	標準価格
給水ホースを延長したい 付属品の給水ホースに継ぎたして使用してください	給水延長ホース	長さ0.5m	42040662	1,575円
		長さ　1m	42040663	1,785円
		長さ　2m	42040664	2,520円
		長さ　5m	42040665	4,095円
自在水栓、万能ホーム水栓にホース継手を取り付けるときに	給水栓ジョイント		CB-J6	2,520円
洗濯機専用に水栓を設置したいとき	分岐水栓		JB-11	2,100円
ふろ水用給水ホースの長さが4mで足りないとき	ふろ水用給水ホース フィルター付長さ7m		42040649	1,890円
ふろ水用給水ホースを傷めてしまう恐れがあるとき	保護スリーブ		42040658	525円
排水ホースを延長したい	排水延長ホース 長さ1.2m		42040679	1,470円
排水口が洗濯機の下にあるとき	真下排水パイプ	長さ0.2m	THP-2	1,470円
		長さ0.4m	THP-3	1,470円
衣類乾燥機の排水ホースが洗濯機のふたにあたるとき	乾燥機用S字フック		42018326	735円
据付場所に防水パンがないとき *気温が高く水温が低い場合には洗濯機に露がついて（結露）床面を濡らすことがあります。	洗濯機トレー		TZ-10	3,360円
毛布コースを使用するとき	毛布洗いネット		TMN-47	4,725円
糸くず取りネットが破れてしまったとき	糸くず取りネット	フィルター上・中	42044639	420円
		フィルター下	42044640	315円
ふろ水用給水ホースのフィルターが詰まってしまったとき	ふろ水用給水ホース フィルター（黒　緑）		42044562	263円
洗濯・脱水槽を掃除するときに	洗濯槽クリーナー（塩素系）		90004003	2,100円
水準器の基準線が気泡の中に入らないとき	脚キャップ（6mm用　3mm用）		42006207	630円
排水口の糸くずが気になるとき	糸くずフィルターボックス 付属品：排水ホース1本（長さ750mm） 排水ホースバンド2個		THB-100	3,675円

保証とアフターサービス

必ずお読みください

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は **お買い上げの販売店にご相談ください。**

販売店に修理のご相談ができない場合

東芝家電修理ご相談センター

フリーダイヤル 0120-1048-41

携帯電話・PHSからのご利用は
東日本地区（北海道、東北、関東、甲信越、東海、沖縄県）044-543-0220
西日本地区（上記以外）06-6440-4411

電話で 24時間 365日 お応えします

お買い物、お取り扱いのご相談

東芝家電ご相談センター

フリーダイヤル 0120-1048-86

携帯電話・PHSからのご利用は 03-3426-1048
FAX 03-3425-2101（365日：8:00～20:00受付）

•「東芝家電修理ご相談センター」「東芝家電ご相談センター」は東芝テクノネットワーク株式会社が運営しております。
•お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
•利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

保証書（別添）

- この東芝全自動電気洗濯機には、保証書を別途添付しております。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げの日から 1 年間です。詳しくは保証書をご覧ください。

補修用性能部品の保有期間

- 全自動電気洗濯機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後 6 年間です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは　出張修理

54 ～ 57 ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、電源を切り使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は

保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。
なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎている場合は

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金の仕組み

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

■ご連絡いただきたい内容

品名	全自動電気洗濯機
形名	AW-80DC/AW-70DC
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください
お名前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買い上げの販売店名を記入されておくと便利です。 TEL.

廃棄時のお願い

2001 年 4 月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化など料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

長年ご使用の洗濯機の点検を！

愛情点検

このような症状はありませんか。

- 洗濯・脱水槽が止まりにくい。
- 水もれする（ホース、水槽、ホース継手）。
- こげくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がある。
- 本体に触れるとビリビリと電気を感じる。
- 据え付けが傾いたりグラグラしている。
- スイッチを入れても、動かないときがある。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- その他の異常・故障がある。

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

東芝コンシューママーケティング株式会社
家電事業部
〒101-0021　東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）
6248059801-A